

# 平成 30 年度

平成 30 年 4 月 1 日から  
平成 31 年 3 月 31 日まで

## 事 業 報 告 書



一般社団法人  
**日本海員掖済会**

# 平成 30 年度事業報告

(平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで)

## 事業の概要

本会は、掖済（導き、助ける）の精神に基づき、船員に対する医療にかかる援護事業を行うとともに、社会福祉の増進を図るため、生活保護患者への医療支援及び生計困難者に対する診療費の減免等を行うことを目的として設立された法人である。

また、これらの事業を継続的に実施するための不可欠な基盤として、医療、介護の充実に取り組んでいる。

平成 30 年度もこのような法人設立の精神に基づき、次の事業を実施した。

### 1. 船員に対する支援事業

船員は、洋上にあって船舶という限定された小社会で働き、且つ、生活するといった特殊な労働環境にある。船舶で傷病が発生した場合、直ちに医療機関による医療が受けられず、場合によっては重大な海難事故につながる恐れもある。このため、船員の日常的な健康管理から海上における医療支援まで切れ目のない支援を引き続き行った。

また、このような切れ目のない支援を行うため、本会の各病院において、365 日 24 時間の支援体制を維持するなど適切に対応した。本年度の支援の概要は次の通りである。

乗船前健康診断	2,079 人
船員に対する保健指導等	1,930 人
※水先人に対する身体検査への協力を含む	
無線通信医療相談	187 回
衛生管理者講習等	延 54 日

### 2. 社会福祉事業

掖済の精神に基づき、生活保護者への医療及び自立支援並びに生計困難者に対する診療費の減免等を引き続き行った。

本年度の実績は、生活保護患者と診療費の減免を合わせて延 110,056 人である。

### 3. 地域医療の推進

上記 1、2 を継続的に実施するための不可欠な基盤として、全国の主要港等に設置する各病院及び診療所において、船員に限らず地域住民への診療等を行った。

本年度の実績は、入院患者数は延べ 450,403 人で対前年度比 0.8% 減、外来患者数は延べ 796,013 人で対前年度比 2.3% 減であった。

### 4. 地域介護の推進

介護老人保健施設の入所は延べ 62,404 人で対前年度比 4.3% 増、通所は延べ 7,396 人で対前年度比 5.4% 減であった。

## 1. 船員に対する支援事業

船員は洋上にあって船舶という限定された小社会で働き、且つ、生活するといった特殊な労働環境にある。船舶で傷病が発生した場合は、直ちに医療機関によって医療が受けられず、場合によっては重大な海難事故につながる恐れもある。このため、本会の各病院において、船員の日常的な健康管理から海上における医療支援まで切れ目のない支援を引き続き行った。

また、このような切れ目のない支援を行うため、本会の各病院において、特に以下(3)(4)に対応して365日24時間の支援体制を維持するなど適切に対応した。

### (1) 乗船前健康診断

本会の医師は、全員が指定医（船員法施行規則第57条第2号に基づき、国土交通大臣及び運輸局長の指定）とされており、乗船前健康診断を迅速に行った。

なお、平成30年度末の指定医の人数は311人であり、船員法83条に基づく健康証明の取扱い人数は2,079人であった。

### (2) 船員に対する保健指導等

(1)に加え、船員は海上労働の特殊性からその健康管理には特別の配慮を行う必要があることから、生活習慣病予防健診や各種資格に係る身体検査の証明等を行った。

なお、本年度の実績は次のとおりである。

区分 種別	船員保険生活習慣病 予防健診	海技資格免状の取得又 は更新の際の健康証明	その他検査
取扱人数	1,063人	334人	109人

そのほか、海の月間及び船員労働安全衛生月間を始めとして、健康相談、予防接種、船内保健衛生指導及び訪船診療を行った。

また、上記月間等を利用して船内衛生に関する講演会等を開催し、船内衛生の向上に協力した。

なお、本年度の実績は次のとおりである。

種別	区分	平成29年度	平成30年度	増減率
海の月間	取扱延人数	106人	105人	△0.9%
船員労働安全 衛生月間	取扱延人数	208人	153人	△26.4%

また、海事関係新聞紙上に健康に関する記事の掲載を年12回行い、これを健康講座として発行した。



### (3) 無線通信医療相談

本会の病院は昭和13年に逓信省から指定を受け、以後、航海中の船舶乗組員に傷病者が発生した場合の無線通信による無料医療相談に対し適切な助言を行ってきており、昼夜を問わず対応できる体制を整えるほか、本年度も引き続き、適切な助言を迅速に行った。

無線通信医療相談の本年度の実績は次のとおりであり、通信応答数は対前年度比3.9%増である。

種別	区分	平成29年度	平成30年度	増減率
日本船	船舶数	77隻	92隻	+19.5%
	通信応答数	176回	183回	+4.0%
外国船	船舶数	2隻	2隻	0.0%
	通信応答数	4回	4回	0.0%
計	船舶数	79隻	94隻	+19.0%
	通信応答数	180回	187回	+3.9%

### (4) 洋上救急

海上保安庁又は日本水難救済会等からの洋上救急往診の要請に対し、昼夜を問わず対応できる体制を常に整えた。

本年度は名古屋病院が、3月8日に第四管区海上保安本部が洋上救急した患者を1名受け入れた。

また、洋上救急の慣熟訓練に名古屋病院及び門司病院より医師計5名、看護師計3名、事務員計1名の合計9名が参加し、即応体制の維持に努めた。



H31.3.8 第四管区海上保安本部のヘリが名古屋病院の屋上へ患者を搬送

### (5) 船舶衛生管理者の養成及び教育

医師が乗船していない船舶において医療や船内の衛生管理を行う船舶衛生管理者（国家資格者）を養成するため、本会の病院において、衛生管理者講習（船員災害防止協会が実施主体）及び衛生管理者再講習（外航船員医療事業団が実施主体）の講義・実習等を行った。



なお、本年度は新たに、水産系高校で一定の科目を履修した卒業生を対象とした船舶衛生管理者講習（C）（船員災害防止協会が実施主体）の講義・実習を行った。

また、水産系高校からの要請により、船舶衛生管理者講習（C）の受講の前提となる履修科目の講義を行った。

これに加え、本年度は船舶衛生管理者再講習で使用するe-ラーニング用DVDの作成を行った。



なお、本年の実績は次のとおりである。

#### 船舶衛生管理者登録講習（A）

一般の大学等を卒業した資格認定希望者が対象

施 設	講習会回数	延 日 数	受 講 者 数
名古屋病院	1	18	30

#### 船舶衛生管理者講習（B）

商船系大学等で一定の科目を履修した者及び卒業生が対象

施 設	講習会回数	延 日 数	受 講 者 数
神戸病院	1	11	17

#### 船舶衛生管理者講習（C）

水産系高校本科で一定の科目を履修した卒業生が対象

施 設	講習会回数	延 日 数	受 講 者 数
横浜病院	1	9	7

#### 船舶衛生管理者再講習

特定船舶に乗込む衛生管理者が5年ごとに受講が義務付けられた講習

施 設	講習会回数	延 日 数	受 講 者 数
大阪病院	1	16	5

#### 水産系高校が実施する船舶衛生管理者講習（C）の受講の前提となる講義

施 設	協力回数	延 日 数	受 講 者 数
小樽病院	1	23	7

#### (6) 海事関係図書の発行等

船舶備置き法定図書である「日本船舶医療便覧」、「小型船医療便覧」及び「国際信号書」を発行・販売した。



図書名	備置きを必要とする船舶	販売数
国土交通省監修 日本船舶医療便覧	沿海区域以上を航行区域とする船舶及び命令で定められた漁船で、甲・乙種衛生用品を備えるもの	103 冊
国土交通省監修 小型船医療便覧	丙・丁種衛生用品を備える船舶及び漁船	430 冊
海上保安庁監修 和英対訳国際信号書 (解説書付)	総トン数 100 トン以上で、沿海区域以上を航行区域とする船舶及び第 2 種・第 3 種漁船	307 冊

#### (7) 水先人試験への協力

国土交通大臣が定める医師を定める告示に基づき、水先人試験に伴う身体検査の実施に協力した。なお、本年度の取扱い人数は 166 人である。

#### (8) 海技資格協力センター等への医師・看護師等の派遣

小型船舶操縦者免許証の更新講習等を実施している講習機関の講師資格取得研修を実施する海技資格協力センターに対し、身体検査にかかる研修講師として医師・看護師を派遣した。

また、名古屋病院が、東京海洋大学が行う臨海実習に看護師を派遣した。

## 2. 社会福祉事業

掖済（導き、助ける）の精神に基づき、生活保護者、生計困難者等に対し支援を行った。

### (1) 生活保護患者への医療及び自立支援並びに生計困難者に対する診療費の免除又は減額並びに各種相談への対応

病院・診療所にソーシャルワーカー等を配置し、生活保護法の適用を受けている者の診療・援護を積極的に進めるとともに、公的援護の対象外にある生計困難者の診療費の免除又は減額の措置を講じたほか、各種の相談に応じた。

本年度の免除又は減額の実績は次のとおりである。

区分 種別	平成 29 年度	平成 30 年度	増減率
延 人 数	103,002 人	104,627 人	+ 1.6%

### (2) 生活保護患者の取扱い及び生計困難者に対する施設使用料の免除又は減額並びに各種相談への対応

介護老人保健施設に支援相談員を配置し、生活保護法の適用を受けている者の施設利用を積極的に進めるとともに、公的援護の対象外にある生計困難者の施設使用料の免除又は減額の措置を講じたほか、両者に対する公的援護の受給手続き等各種の相談に応じた。

本年度の免除又は減額の実績は次のとおりである。

区分 種別	平成 29 年度	平成 30 年度	増減率
延 人 数	5,529 人	5,429 人	△ 1.8%

### (3) 無料巡回診療

医療に恵まれない離島、へき地、無医地区、老人福祉施設等を対象に診療班を派遣して無料診療及び健康相談を行った。

また、名古屋病院が、歯科医師会の要請により、特別養護老人ホーム、社会福祉法人障害者施設を対象に歯科医師を派遣し、無料歯科検診へ協力した。

本年度の実績は次のとおりである。

種別 区分	平成 29 年度	平成 30 年度	増減率
無料巡回診療	回 数	53 回	7 回
	取扱人数	900 人	171 人
歯科医師派遣	回 数	97 回	+ 1.0%
	取扱人数	1,001 人	921 人

### 3. 地域医療の推進

上記1、2を継続的に実施するための不可欠な基盤として、全国の主要港等に設置する各病院及び診療所において、船員に限らず地域住民への診療及び健康診断等の予防医療を行った。

上記を実施するに当たり、国の医療政策の変化に対応して、各地域の医療ニーズに沿って事業展開を進めた。



#### (1) 診療患者取扱い

本年度に各病院及び診療所において取り扱った入院患者延人員は、対前年度比0.8%減少し、外来患者延人員は、対前年度比2.3%減となった。

病床利用率は0.6ポイント減少の72.3%となった。

平均在院日数（障害者病棟、地域包括ケア病床を除く。）は12.9日で対前年度比3.7%短縮した。



種別	区分	平成29年度	平成30年度	増減率
入院患者	実人員	33,788人	34,630人	+ 2.5%
	延人員	453,843人	450,403人	△ 0.8%
外来患者	実人員	155,528人	157,053人	+ 1.0%
	延人員	815,027人	796,013人	△ 2.3%
計	実人員	189,316人	191,683人	+ 1.3%
	延人員	1,268,870人	1,246,416人	△ 1.8%

(詳細については別紙1を参照)

#### (2) 地域包括ケア病棟

平成28年度に長崎病院及び門司病院、平成29年度に神戸病院及び名古屋病院が地域包括ケア病棟を開設し診療を行った。

地域包括ケア病棟とは、急性期治療を終了した患者に対し、在宅復帰に向けて医療管理、リハビリテーションなどを行うことを目的とした病棟である。

本年度の実績は次のとおりである。

種別	区分	平成29年度	平成30年度
地域包括ケア病棟	取扱人数	37,026人	50,249人

### (3) 障害者の福祉に関する事業

宮城利府病院に平成26年9月に導入した障害者病棟を含め、障害者自立支援法に基づく育成医療及び更生医療機関としてその診療を行った。障害者病棟(50床)の本年度の実績は次のとおりであり、合計の延人員は対前年度比2.0%減であった。

種別	区分	平成29年度	平成30年度	増減率
障害者病棟	取扱人数	16,371人	16,049人	△2.0%

### (4) 地域住民に対する保健指導及び疾病予防に関する事業

地域住民に対する健康に関する講演会を随時開催し、医療知識の啓蒙を図った。

また、健康診断や健康相談を行うなど、高齢化の進展に伴い、がんや生活習慣病等及び近年流行の兆しがみえる各種感染症の早期発見と予防に努めた。

### (5) 事故等救急医療

事故又は災害による救急患者の救護を行った。

本年度の実績は次のとおりであり、救急患者延数は対前年度比121.9%増加した。

種別	区分	平成29年度	平成30年度	増減率
救急患者延数		75,876人	168,347人	+121.9%

### (6) 救護班の派遣

傷病者が出る恐れのある各種行事の際には、最寄りの病院から救護班を派遣して救護に務めた。本年度の実績は次のとおりである。

種別	区分	平成29年度	平成30年度	増減率
救護班派遣回数		63回	55回	△12.7%

### (7) 医師及び歯科医師の臨床研修

名古屋病院は医師及び歯科医師の臨床研修を行う施設として、小樽病院、横浜病院、大阪病院、神戸病院、長崎病院、介護老人保健施設えきさい横浜及び介護老人保健施設えきさい大阪は医師の臨床研修を行う施設として、門司病院は歯科医師の臨床研修を行う施設として、厚生労働省の指定を受けており、臨床研修を通じて医療の向上に寄与した。



カテーテルの臨床研修

本年度の実績は、次のとおりである。

種別	区分	平成 29 年度	平成 30 年度
研修医師	取扱人数	49 人	44 人
研修歯科医師	取扱人数	2 人	2 人

#### (8) 看護師の養成

えきさい看護専門学校において看護師の養成を行った。

種別	区分	平成 29 年度	平成 30 年度
養成看護師数		125 人	123 人

また、各病院においては、地区医師会、看護学校等からの委託を受けて、生徒の実習養成に協力した。本年度における実績は、次のとおりである。

種別	区分	小樽病院	横浜病院	名古屋病院	大阪病院	神戸病院	門司病院	合計
平成 29 年度		11 人	50 人	196 人	49 人	184 人	79 人	509 人
平成 30 年度		18 人	32 人	233 人	42 人	116 人	68 人	509 人

この他、外部からの委託を受けて、医師 71 名、薬剤師 17 名、技師 16 名、技士 150 名、医事 1 名の実習養成に協力した。

#### (9) 疾病に関する研究

病院において、疾病に関する各種の研究を行い、学会等に発表し、医学の進歩に寄与している。(詳細については別紙 2 を参照)

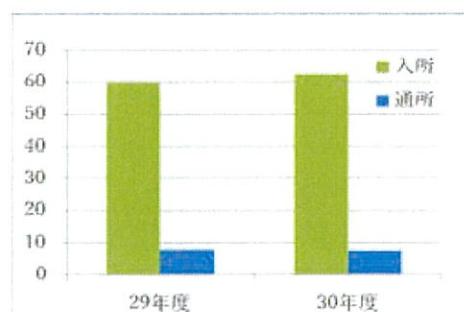
## 4. 地域介護の推進

### (1) 介護老人保健施設

介護老人保健施設において、看護・医学的管理の下における介護、リハビリテーションを中心にレクリエーションや日常生活のサービスを提供し、在宅復帰を支援するほか、デイサービスを行っている。

本年度の実績は次のとおりであり、合計の延人員は対前年度比 3.2% 増であった。

入所・通所者の延べ数推移



種別	区分	平成 29 年度	平成 30 年度	増減率
入所者	実人員	446 人	455 人	+ 2.0%
	延人員	59,810 人	62,404 人	+ 4.3%
通所者	実人員	118 人	112 人	△ 5.1%
	延人員	7,816 人	7,396 人	△ 5.4%
計	実人員	564 人	567 人	+ 0.5%
	延人員	67,626 人	69,800 人	+ 3.2%

(詳細については別紙 1 を参照)

### (2) 居宅介護支援事業

大阪病院の居宅介護支援事業所において、居宅サービス等が適切に利用出来るようケープランを作成し、サービス等の提供確保のため事業者等と連絡調整を行うとともに、介護老人保健施設への紹介等を行った。

本年度の実績は次のとおりである。

種別	区分	平成 29 年度	平成 30 年度	増減率
居宅介護支援事業	取扱人数	377 人	302 人	△ 19.9%

### (3) 訪問看護事業

介護保険法に基づき、長崎病院は平成 23 年 2 月より、大阪病院は平成 29 年 1 月より居宅要介護者等の訪問看護を行っている。

本年度の実績は次のとおりである。

種別	区分	平成 29 年度	平成 30 年度	増減率
訪問看護事業	取扱人数	1,058 人	1,165 人	+ 10.1%

## 5. その他の事業

### (1) 船員の育英に関する事業

船員の養成に協力するため、海上技術学校及び海上技術短期大学校の学資支弁困難な生徒を対象に無利息で奨学金の貸付けを行った。

本年度における貸付者数は、次のとおりである。

学校	小樽	宮古	館山	波方	清水	唐津	口之津	計
平成 29 年度	15 人	2 人	8 人	1 人	0 人	19 人	14 人	59 人
平成 30 年度	11 人	1 人	7 人	1 人	1 人	12 人	14 人	47 人

### (2) 施設の整備拡充等に関する事業

#### ① 病院、診療所、介護老人保健施設及び看護専門学校の現状

本年度末において本会が設置運営する病院、診療所、介護老人保健施設及び看護専門学校は、次のとおりである。

病院	8 施設 (病床数 1,792 床)
診療所	2 施設
介護老人保健施設	2 施設 (定員 188 名)
看護専門学校	1 施設 (定員 1~3 年 各 40 名)

各病院、診療所、介護老人保健施設並びに看護専門学校の所在地、診療科目及び病床数は、別紙 3 のとおりである。

## ② 施設の整備拡充

本年度における病院、診療所、介護老人保健施設の医療施設の整備拡充の主なものは、次のとおりである。

### 1. 新築及び増改築工事等

施 設	工 事 名	整備時期
宮城利府病院	1. 病院用地取得（利府町より）	31年 2月
名古屋病院	1. 中央検査室 機器用電源増設	30年 5月
	2. 手術室雨漏り対策	30年 5月
	3. 外来棟 3F トイレ改修	30年 6月
	4. 手術室 床補強（ダビンチ導入）	30年 11月
神戸病院	1. 5階北病棟電気設備・空調・給排水改修工事	30年 6月
	2. 300kVA 非常用発電機分解整備工事	31年 1月
門司病院	1. 新オーダリングシステムの無線 LAN 工事（病棟）	30年 12月
長崎病院	1. 三菱エレベーターリニューアル（1階受付前）	30年 11月

2. 医療機器・一般備品等

施 設	機 器 名	購入年月	数	備考
小樽病院	1. 内視鏡システム ELITE 一式	30年 12月	1	平成 30 年度（公財） 日本財団助成事業
宮城利府病院	1. mBCA 仰臥位体組成計 seca525	30年 4月	1	
	2. 富士 CR コンソール DR-ID300CL	30年 6月	1	
	3. 日立 X 線一般撮影装置 Randnext50	30年 8月	1	
	4. 個人用多用途透析装置 DBB-100NX	30年 12月	1	
	5. 多用途透析用監視装置 DCS-100NX	30年 12月	3	
	6. A 剤溶解装置 AHI-502	30年 12月	1	
	7. 逆浸透精製水製造システム MH500CX	30年 12月	1	
	8. 自動グリコヘモグロビン分析装置 HLC-723G11	30年 12月	1	
	9. 免疫自動分析装置 Cobas 411	30年 12月		
横浜病院	1. 腹腔鏡システム一式 (OTV-S300)	30年 4月	1	
	2. システム 8一式	30年 8月	1	
	3. 全身麻酔装置 Fabius Plus XL	30年 10月	1	平成 30 年度（公財） 日本財団助成事業
	4. パイドライブプラスドリル一式	31年 1月	1	

施 設	機 器 名	購入年月	数	備考
名古屋病院	1. 日立検体検査自動化システム L A B O S P E C T T S	30年5月	1	
	2. 免疫発光測定装置 ルミパルス L 2 4 0 0	30年5月	1	
	3. 磁気刺激装置 マグスティム 2 0 0 スクエア	30年5月	1	
	4. 超音波画像診断装置 S o n o S i t e E d g e II	30年5月	1	
	5. 移動型X線装置 S i r i u s S t a r m o b i l e t i a r a a i r y	30年5月	1	
	6. 血圧脈波検査装置 (多機能心電計) V S - 3 0 0 0 T E	30年5月	1	
	7. 複合機 i m a g e R U N N E R A D V A N C E 13台	30年6月	1	
	8. ウオシュレコ (洗浄履歴管理システム)	30年7月	1	
	9. 歯科用ユニット オサダスマイリーN プラス N P 3 - M L 2 1 1 1	30年7月	2	
	10. 汎用超音波画像診断装置 V i v i d T 8	30年7月	1	
	11. 耳鼻科用電子内視鏡システム E P - 6 0 0 0	30年7月	1	
	12. スペクトラ オプティア (遠心型血 液成分分離装置) 6 1 0 0 0	30年9月	1	

施設	機器名	購入年月	数	備考
名古屋病院	13. 移動型X線装置 S i r i u s S t a r m o b i l e t i a r a a i r y	30年9月	1	
	14. ホルター心電図解析装置 S C M - 8 0 0 0 システム	30年10月	1	平成30年度(公財) 日本財團助成事業
	15. d a V i n c i X サージカル システム (手術支援ロボット)	30年10月	1	
	16. S Y N A P S E 医用画像ワークス ーション F S - V 6 7 3型	30年11月	1	
	17. 汎用超音波画像診断装置 V o l u s o n P 6	30年11月	1	
	18. サクラ自動ジェット式超音波洗浄装 置 W U S H I I - 4 1 0 0 D X W	30年11月	1	
	19. エアシール・インテリジェント・フ ローシステム A S - i F S 1	30年12月	1	
	20. 全身用麻酔装置 C a r e s t a t i o n 6 5 0 P r o	30年12月	2	
	21. 超音波診断装置 A p l i o a 4 5 0 C U S - A A 4 5 0	31年1月	1	
	22. 高速カラープリンター O R P H I S F W 5 2 3 0	31年2月	1	
	23. 人工呼吸器 エビタインフィニティ V 5 0 0	31年2月	1	
	24. 超音波手術器 ソノベット U S T - 2 0 0 1 アルファ	31年2月	1	

施設	機器名	購入年月	数	備考
名古屋病院	25. CO <sub>2</sub> レーザー手術装置 LESERY 15Zμ	31年2月	1	
	26. ベッドサイドモニタ CSM-1502	31年3月	1	
	27. マイクロターゼ 焼灼術用電気手術 ユニット AFM-712	31年3月	1	
	28. 超音波診断装置 Apilio a550 CUS-AA550	31年3月	1	
	29. バーサパルスパワースイート 840-905	31年3月	1	
	30. バーサカット モーセレーターシステム 840-890	31年3月	1	
大阪病院	1. 多人数用透析液供給装置 DAB-20NX	30年1月	1	神戸病院より移管
	2. 多用途透析用監視装置 DCS-100NX	30年1月	5	神戸病院より移管
	3. 多用途透析用監視装置 DCG-03	30年1月	1	神戸病院より移管
神戸病院	1. 外科用X線撮影装置 BV Vectra	30年4月	1	
	2. 肺運動負荷モニタリングシステム	30年6月	1	
	3. 血行動態モニタ ヘモスフィア	30年6月	1	
	4. 電気室ビルマルチエアコン	30年7月	1	
	5. 医事会計システムリプレイス	30年10月	1	

施 設	機 器 名	購入年月	数	備考
神戸病院	6. 経皮的心肺補助システム キャビオックス EBS	30年 12月	1	
門司病院	1. 多人数用透析液供給装置（日機製） 2. 多用途透析装置（JMS） 3. オーダリングシステム（SSI） ソフトウエア 4. オーダリングシステム（SSI）ハードウェア 5. 調剤支援システム（ユヤマ）機器一式 6. 調剤支援システム（ユヤマ）ソフトウエア 一式 7. 栄養管理システム（グリーム） ソフトウエア 一式 8. 健康管理システム（SB- $\alpha$ ）ソフトウエア 一式	30年 5月 30年 12月 31年 2月 31年 2月 31年 2月 31年 2月 31年 3月 31年 3月	1 6 1 1 1 1 1 1	平成 30 年度（公財） 日本財団助成事業 神戸病院から移管
長崎病院	1. 高圧蒸気滅菌装 UM10-R10-S-MT-NS) 2. 全自動血液凝固測定装置(CA-650) 3. 多項目自動血球分析装置(XN-550) 4. 電子麻酔表記録装置 5. 全身麻酔器	30年 5月 30年 5月 30年 5月 30年 10月 30年 12月	1 1 1 1 1	平成 30 年度（公財） 日本船員福利厚生基金財団補助事業 平成 30 年度（公財） 日本船員福利厚生基金財団補助事業

### ③ 内部管理体制の概要

本会における一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(平成18年法律第48号)第90条第4項第5号の体制の整備の概要は、以下のとおりである。

#### 1. 理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制

(1) 本会全体の経営理念及び行動規範を次のとおりとする。

##### ① 本会全体の経営理念

掖済の精神（生活の困難な人を始め広く地域住民に対し支援の手を差し伸べる精神）をもって社会貢献します。

##### ② 本会全体の行動規範

ア 常に使命を認識しつつ、業務の効率性の確保に留意します。

イ 法令、定款及び一般的な社会規範を遵守します。

(2) 本会の对外イメージの向上を図り、看護師等職員確保に役立て、かつ職員の一体感の醸成を図るため、本会の経営理念を表象するC.I活動を推進する。

#### 2. 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制

(1) 文書の管理は、文書管理規程による。

(2) 本部及び施設に総括文書管理者等を置き、体制を整備する。

(3) 部内の意思決定及び部内意思の本会内外への伝達（各種契約等の締結を含む。）は、原則として、起案文書に基づく決裁による。

(4) 理事会及び部内の主な会議については、議事録を作成する。

(5) 個人情報の保護に関する管理は、本部または各施設の個人情報（特定個人情報を含む）の保護に関する規程による。

#### 3. 損失の危険の管理に関する規程その他の体制

(1) 自然災害に対しては、耐震化、衛星携帯電話の整備、備蓄等のハード面の対応を進めるとともに、対応マニュアル等を策定し、本会内のネットワークを構築するなど被害の波及の最小化と災害への適切な対応に努める。

(2) 金融資産に係るリスクに関しては、資産管理運用規程を設けるなど、極力リスクの回避及び極小化に努める。

(3) 経営上のリスクに関しては、本部企画部を中心に、その影響を把握・分析し、対応方策を講じる。

(4) 施設にあっては、感染症対応マニュアル、医療事故対応マニュアル、ヒヤリハット・マニュアルなどリスク対処方針をマニュアル化するとともに、体制の改善、追加に努める。

- (5) 本部及び施設において B C P (業務継続計画=Business Continuity Plan) を策定し、計画に基づく訓練等の定期的な実施を図る。

#### 4. 理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

- (1) 理事会を原則として年3回定期的に開催し、代表理事及び業務執行理事は、職務執行の状況を適宜報告する。
- (2) 重要案件については、代表理事及び業務執行理事は、必要に応じ部内の会議の議を通じてその検討状況を理事会に報告する。
- (3) 会計事務手続きを会計規程及び新会計マニュアルに統合し、会計処理上のチェック体制についてのルールを明確にするとともに定期的に見直す。
- (4) 本部、施設とも毎月の稼働成績、決算等の経営分析を毎月経営会議で行い、必要があれば直ちに対策に着手する。
- (5) 各部門において業務に関する規程及びマニュアルを作成し、定期的に見直しをする。
- (6) 施設ごとに中期経営ビジョン及び計画を作るよう努める。

#### 5. 使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制

- (1) 業務執行理事のうち1名を法令等遵守責任者に任命する。法令等遵守責任者は、法令若しくは定款に違反し、又は違反している恐れがある事実を知ったときは、直ちに会長に報告する。業務執行理事は、事案処理の方針及び体制を決定する。
- (2) 法令等遵守に係る事項は、本会全体として開催する会議、施設における諸会議等において検討し、全会的に理解が得られるよう努める。
- (3) 施設に対する本部監査及び監査法人監査は、ほぼ3年に1回は受けることとなるよう計画し、これらの監査を通じて、業務の効率性の確保などのほか法令等遵守の徹底が図られるよう努める。
- (4) 外部からの苦情を受け付ける窓口を本部及び施設に設置し、苦情処理マニュアルに基づき処理する。また、内容は、定期的に本部又は施設の経営会議等に報告し、改善策を講じる。
- (5) 内部通報制度の導入により不正行為等の早期発見と是正を図る。

#### 6. I T体制

- (1) 部門ごとに不正入力、入力ミス等の防止・発見を行える体制の構築を図る。
- (2) 本部又は施設の建物等に災害等に伴う甚大な被害が生じた場合にも重要な情報を保全できるようバックアップシステムを整備する。

- (3) 基幹システム（医事、電子カルテ、オーダリング、会計、人事等）の誤作動、稼働停止等に対する対応マニュアルを整備する。
- (4) 基幹システムは、サイバーアタック等によるウィルス感染や誤作動を防止するため、インターネットと完全に分離した専用回線を使用する。また、情報漏えい防止のため、原則として外付け記録媒体を接続しないこととし、例外的に接続する際は規則に従い厳格な運用を行う。
- (5) インターネットに接続するサーバー、クライアントパソコンには、ウィルス対策ソフトを導入し、パターンファイルの更新を定期的に行う。

## ＜本会の現状＞

### 1. 会員の現状

本年度末における本会会員の現状は、次のとおりである。

会 員 57名

### 2. 役員及び職員の現状

本年度末における役員及び職員の現状は、次のとおりである。

理 事	17名
監 事	2名
顧 問	1名
有 給 職 員	2,981名

## 平成30年度診療患者その他取扱成績表

## 病院及び診療所

施設別	種別	入院患者							外来患者							公衆衛生	
		前年度より 継 越	新患	実数	延数	退院	死亡	次年度へ 継 越	前年度より 継 越	新患	実数	延数	治癒 止	死亡	次年度へ 継 越	健 康 検 査	予 防 接 種
病院	小樽	83	3,464	3,547	32,703	3,352	125	70	1,976	4,695	6,671	42,156	5,025	0	1,646	5,884	1,135
	宮城利府	81	799	880	28,267	707	97	76	1,758	4,753	6,511	47,495	4,865	4	1,642	6,697	2,890
	横浜	63	2,263	2,326	29,675	2,096	169	61	2,216	2,461	4,677	50,310	2,394	0	2,283	1,180	998
	名古屋	485	14,978	15,463	174,065	14,213	768	482	14,374	61,573	75,947	332,707	60,336	269	15,342	9,080	3,507
	大阪	109	2,831	2,940	36,783	2,753	93	94	1,334	20,443	21,777	62,482	20,343	6	1,428	3,141	1,641
	神戸	227	5,798	6,025	82,428	5,497	292	236	4,087	20,240	24,327	132,737	19,186	0	5,141	2,820	1,634
	門司	52	2,026	2,078	30,839	1,975	45	58	2,879	4,738	7,617	71,677	4,764	0	2,853	4,417	1,037
	長崎	103	1,268	1,371	35,643	1,267	15	89	2,070	6,250	8,320	48,074	6,089	3	2,228	2,527	1,039
診療所	名古屋埠頭								57	90	147	745	101	0	46	1,774	115
	広島								706	353	1,059	7,630	502	0	557	1,138	714
計		1,203	33,427	34,630	450,403	31,860	1,604	1,166	31,457	125,596	157,053	796,013	123,605	282	33,166	38,658	14,710
前年度比増・減(△)		119	723	842	△ 3,440	864	15	△ 37	△ 1,486	3,011	1,525	△ 19,014	△ 203	19	1,709	△ 1,702	2,631

注1：入院及び外来の数字は員数を示し、公衆衛生の数字は件数を示す。

## 介護老人保健施設

施設	種別	入所者							通所者							公衆衛生	
		前年度より 継 越	新患	実数	延数	退院	死亡	次年度へ 継 越	前年度より 継 越	新患	実数	延数	治癒 止	死亡	次年度へ 継 越	健 康 検 査	予 防 接 種
えきさい横浜	えきさい	73	73	146	29,932	58	5	83	19	11	30	1,345	0	0	17	0	0
えきさい大阪		89	220	309	32,472	220	4	85	58	24	82	6,051	0	0	56	0	0
計		162	293	455	62,404	278	9	168	77	35	112	7,396	0	0	73	0	0
前年度比増・減(△)		△ 1	10	9	2,594	7	△ 4	6	△ 9	3	△ 6	△ 420	0	0	△ 4	0	0

## 疾病に関する研究

施設名 No.	課題	研究者 (※は部外者)	発表方法 (発表時期)
<b>小樽病院 (No.1.~18.)</b>			
1. 高齢者における化学療法の意義 ～90歳進行乳癌の治療経験から～	外科部長 野田 愛 他5名	第26回 日本乳癌学会学術総会 (2018.5)	
2. DETECTION OF $\geq 10\text{MM}$ POYPS BY COLON CASULE ENDOSCOPY VERSUS CT COLONOGRAPHY:A POST-HOCANALYSIS	副院長 勝木 伸一	アメリカ消化器病学会関連週刊 (DDW) (2018.6)	
3. 空腸瘻に起因する胃癌術後イレウスの 1例	外科医長 三浦 亮 他5名(※1名)	第113回 日本臨床外科学会北海道支部総会 (2018.7)	
4. 当院における胃局所切除術の変遷 ～Reduced Port Surgeryの視点から～	外科部長 野田 愛 他4名	7th Reduced Port Surgery Forum (2018.8)	
5. 非萎縮粘膜に発生した胃型低異形度分化型胃癌の1例	消化器内科部長 高梨 訓博 他7名(※1名)	第123回 日本消化器病学会北海道支部例会 第117回 日本消化器内視鏡学会北海道支部例会 (2018.9)	
6. 当院における完全直腸脱治療の実際	外科医員 中山 健太 他3名	第2回 北海道外科関連学会機構合同学術集会 (2018.9)	
7. 破裂をきたした大腸癌肝転移の1例	外科医員 中山 健太 他3名	第39回 日本大腸肛門病学会北海道支部例会 (2018.10)	
8. 血管構築における門脈撮影の至適タイミング	技師 香川 夏実	平成30年度一般社団法人北海道放射線技師会研修会(小樽後志)秋季会員研究発表会(連番第400回) (2018.10)	
9. 大腸癌術後機能的端々吻合部に生じ、 手術治療を施行したblind loop症候群 の一例	外科部長 野田 愛 他4名	第73回 日本大腸肛門病学会 (2018.11)	
10. 当院における90歳以上の超高齢者に 対する手術症例の検討	外科医員 中山 健太 他3名	第80回 日本臨床外科学会総会 (2018.11)	
11. 当院における大腸癌手術 ～周術期合併症の側面から～	外科部長 野田 愛 他3名	Surgical And Perioperative Management Conference in Sapporo (2018.11)	
12. 残胃癌術後に発症した急性感染性電撃 性紫斑病(AIPF)の1例	外科医員 中山 健太 他3名	第114回 日本臨床外科学会北海道支部例会 (2018.12)	
13. 十二指腸下行脚／水平脚表在性腫瘍に 対するLECSにおけるアプローチの 工夫	外科医長 三浦 亮	第31回 日本内視鏡外科学会 (2018.12)	

14. 大腸CT検査の普及におけるチーム医療の重要性～診療放射線技師の立場から～	技術管理部長 平野 雄士	第2回 日本消化管CT Virtual Reality 学会総会・学術集会 (2019.1)
15. イリノテカンのコリン様症状に対するアトロピシンの効果	薬剤師 神田 美咲 他2名	後志病院薬剤師会会員研究発表会 (2019.2)
16. 抗菌薬届け出システムを変更することで抗菌薬の使用量を削減し、綠膿菌のMEPM耐性率を低下できた一例	主任薬剤師 四藤 大介 他2名	第34回 日本環境感染学会総会・学術集会 (2019.2)
17. 急性胃腸炎で予約外入院をする患者への感染対策の実態調査と対応手順の作成	看護師 西 朝江 他2名	第34回 日本環境感染学会総会・学術集会 (2019.2)
18. 鑑別に苦慮したダグラス窓内ヘルニア嵌頓によるイレウスの1例	外科医長 三浦 亮 他3名	第124回 日本消化器病学会 北海道支部例会 (2019.3)
横浜病院 (No.19.～33.)		
19. Vonoprazan-vs proton-pump inhibitor-based first-line 7-day triple therapy for clarithromycin-susceptible Helicobacter pylori: A multicenter, prospective, randomized trial	院長 内藤 実 他12名(※12名)	Helicobacter23 (2) e12456 (2018.4)
20. 腹水貯留を契機に診断された全身性エリテマトーデスの一例	内科医員 鈴木 伸吾 他5名	第51回 神奈川県消化器病医学会総会 (2018.11)
21. 腹水貯留を契機に診断された全身性エリテマトーデスの一例	内科医員 鈴木 伸吾	第28回 合同症例検討会 (2018.11)
22. 当院で施行した切除不能進行再発悪性腫瘍による消化管通過障害に対する緩和的手術の検討	副院長 佐藤 芳樹 他8名(※3名)	第118回 日本外科学会定期学術集会 (2018.4)
23. Polyhedral fenestration technique used for combined partial hepatectomy and cyst fenestration for polycystic liver disease: A small case series	副院長 佐藤 芳樹 他7名(※4名)	第30回 日本肝胆脾外科学会学術集会 (2018.6)
24. 腹腔鏡下胆囊摘出術による潜在的脆弱性の増大と年齢の関連	外科医長 泉澤 祐介 他6名	第47回 神奈川県消化器外科研究会 (2018.6)
25. 再発原因の検討に役立つ再発巣径ヘルニア分類の試み	外科部長 森岡 大介 他5名(※2名)	第73回 日本消化器外科学会総会 (2018.7)
26. 腹腔鏡下胆囊摘出術においても潜在的脆弱性は増大する～特に年齢との関連について～	外科医長 泉澤 祐介 他6名	第31回 日本内視鏡外科学会総会 (2018.12)
27. H3大腸癌肝転移に対する治療成績	外科医長 泉澤 祐介 他7名	第63回 神奈川消化器病研究会 (2018.7)
28. 腰椎変性側弯症に対する多椎間矯正固定術の長期臨床成績 一特に腰椎骨盤矢状面Alignmentと各種合併症の影響について	副院長 岩村 祐一 他4名	第47回 日本脊椎脊髄病学会 (2018.4)
29. 腰椎変性すべり症における変形性膝関節症の合併と腰椎骨盤矢状アライメントの関連	整形外科担当部長 河野 心範 他4名	第47回 日本脊椎脊髄病学会 (2018.4)

30. 神経障害を呈する骨粗鬆症性中下位腰椎椎体骨折に対する手術治療成績と問題点	整形外科副部長 金子 貢一郎 他4名	第47回 日本脊椎脊髄病学会 (2018.4)
31. 高齢者に多い脊椎の圧迫骨折と腰部脊柱管狭窄症について	副院長 岩村祐一	第20回 中区ともえ会町ぐるみ健康教室 (2018.7)
32. 知っておきたい最新“腰痛”事情	副院長 岩村祐一	季刊 外医療ニュース 204 一般社団法人外交船員医療事業団 (2018.4)
33. 白内障について	眼科副部長 遠藤和人 他4名(※2名)	第21回 中区ともえ会町ぐるみ健康教室 (2019.2)

#### 名古屋病院 (No.34. ~ 446.)

##### 血液内科

34. 無治療経過観察中に急性転化し dasatinib が著効した慢性骨髓性白血病 (CML) の一例	後期研修医 小川磨育子 他3名	第7回 日本血液学会東海地方会 (2018.4)
35. Hydroxyurea の投与により出血傾向が改善した慢性好中球性白血病 (CNL) の一例	医員 黒川貴司 他3名	第7回 日本血液学会東海地方会 (2018.4)
36. 女性であったためにあきらめたことがあったか?	診療部長 小島由美	第7回 日本血液学会東海地方会 (2018.4)
37. 名古屋掖済会病院病院におけるMM治療の現状	診療部長 小島由美 他3名	Multiple Myeloma Web Live Seminar -NAGOYA MINAMI- (2018.6)
38. 当院にてVRD療法後PBSCTを行った症例の概括的報告	医員 黒川貴司 他3名	名古屋南部Hematology Seminar (2018.8)
39. TKI治療中に出現した稀ではあるが留意すべき合併症 一結核性胸膜炎と薬剤性腎炎の2症例一	後期研修医 小川磨育子 他3名	MPN/CML X CONFERENCE IN NAGOYA (2018.10)

##### 腎臓内科

40. エルロチニブが原因と考えられる半月体形成性糸球体腎炎を発症した一例	医員 稲熊祐輔 他3名	第48回 日本腎臓学会西部学術大会 (2018.9)
41. 右総腸骨動脈血栓症とコンパートメント症候群を起こしたネフローゼ症候群の一例	診療部長 中嶋貴 他3名	第48回 日本腎臓学会西部学術大会 (2018.9)
42. 著明な高血糖に伴って高カリウム血症と低ナトリウム血症を呈した緩徐進行1型糖尿病の1例	医長 常世田智明 他4名(※1名)	第63回 日本透析医学会学術集会・総会 (2018.6)
43. 葉酸の投与は維持透析患者の貧血を改善させるか	診療部長 中嶋貴 他4名(※1名)	第63回 日本透析医学会学術集会・総会 (2018.6)
44. 高カリウム血症の治療	診療部長 中嶋貴	第6回 名南腎臓連携講演会 (2018.10)

##### 糖尿病・内分泌内科

45. コンサルト34 周期性四肢麻痺とギルマン症候群はどのように診断・治療しますか?	診療部長 吉田昌則	こんな時どうすれば? 内分泌・脂質・尿酸コンサルタント p252-256 金芳堂 (2018.6)
---	-----------	---

46. ヨード濃縮障害	診療部長 吉田昌則	別冊 日本臨牀 内ocrine症候群 (第3版) I p368-371 日本臨牀社 (2018.9)
47. 抗GAD抗体、抗IA-2抗体、抗ZnT8抗体の全てが陽性であった94歳発症の1型糖尿病の一例	診療部長 高橋典男 他5名(※2名)	The Lipid 2018 10 Vol. 29, No.4 p96-100 メディカルレビュース(2018.10)
48. パネルディスカッション 「高齢者糖尿病の血糖管理～残薬・ボリファーマシー・フレイル～」	診療部長 高橋典男 他3名	Nakagawa Canal Pharmaceutical Cooperation Endocrine Conference (2018.3) 名古屋接済会病院
49. 腸間膜原発 gastrointestinal stromal tumor (GIST) に合併した低血糖症の一例	医長 早瀬絢香(※) 福岡一貴 他3名	第61回 日本糖尿病学会年次学術集会 (2018.5) 東京国際フォーラム
50. α GI投与中に腹痛なく門脈ガス血症を起こし、中止3日後に消失した2型糖尿病・認知症の76歳男性	診療部長 高橋典男 他4名(※1名)	第61回 日本糖尿病学会年次学術集会 (2018.5) 東京国際フォーラム
51. 授食嚥下障害の有無による高齢糖尿病患者の食事摂取量・血糖値・アルブミン・BMIの比較	管理栄養士 取越清志 他8名	第32回 東海糖尿病治療研究会 糖尿病患者教育担当者セミナー (2018.9) ウインクあいち
52. 短期間に病変が縮小し副腎不全を合併したラトケ囊胞の1例	医員 大屋有夏 他3名	第236回 日本国際会議場 (2018.9) 名古屋国際会議場
53. 糖尿病患者におけるがん治療において薬剤師としてどのようにサポートしていくか	副薬剤部長 中村敏史 他5名(※4名)	第7回 日本くすりと糖尿病学会学術集会 (2018.10) ウインクあいち
54. エルロチニブでやや縮小したEGFR+の肺腺癌原発びまん性転移性甲状腺癌	診療部長 高橋典男 他7名(※1名)	第28回 臨床内分泌代謝Update (2018.11) 福岡国際会議場
<b>呼吸器内科</b>		
55. びまん性肺胞出血を呈した顕微鏡的多発血管炎6例の臨床的検討	後期研修医 岩間真由子 他7名(※2名)	第58回 日本呼吸器学会学術講演会 (2018.4)
56. 肺原発リンパ上皮腫様癌の1例	医員 糸魚川英之 他7名	第59回 日本肺癌学会学術集会 (2018.12)
57. 傍腫瘍症候群の症状が診断契機となった肺小細胞癌の1例	医員 森美緒 他7名(※2名)	第113回 日本呼吸器学会東海地方学会 (2018.5)
58. 肺胞蛋白症の1例	医員 糸魚川英之 他7名(※2名)	第113回 日本呼吸器学会東海地方学会 (2018.5)
59. 脱分化型軟骨肉腫による肺転移の1例	後期研修医 岩間真由子 他7名(※2名)	第113回 日本呼吸器学会東海地方学会 (2018.5)
60. 甲状腺転移を来した原発性肺腺癌の1例	医員 糸魚川英之 他8名	第114回 日本呼吸器学会東海地方学会 (2018.11)
61. Pembrolizumabにより下垂体性副腎不全を発症した1例	医員 篠原由佳 他7名	第114回 日本呼吸器学会東海地方学会 (2018.11)
62. 肺 Mucoepidermoid carcinomaの1例	後期研修医 岩間真由子 他7名	第114回 日本呼吸器学会東海地方学会 (2018.11)

63. 傍腫瘍症候群の症状が診断契機となつた肺小細胞癌の1例	医 員 森 美 緒 他7名	第236回 日本内科学会東海地方会 (2018.9)
64. 抗生剤・ステロイド治療中に出現した気管支真菌症の1例	医 長 田 中 太 郎 他8名	第56回 呼吸器内視鏡学会中部支部会 (2018.12)
65. 当院で経験した重症喘息の1例	医 員 篠 原 由 佳	名古屋南部重症喘息講演会 (2018.9)
66. 当院で多中心性キャッスルマン病と診断しシリズマブを導入した2例	後期研修医 岩 間 真由子	東海胸部疾患研究会 (2018.9)
67. Aeromonas hydrophilia肺炎の1例	医 員 糸魚川 英 之 他6名(※2名)	第84回 東海呼吸器感染症研究会 (2018.1)
68. 搬送患者から carbapenem耐性腸内細菌科細菌が検出されたことを契機に地域医療へと繋げた事例	主任薬剤師 二 神 謙 子 他8名	第33回 日本環境感染学会 (2018.2)
<b>循環器科</b>		
69. The Prognostic Impact of Serum Lipoprotein(a) Level in patients with Acute Decompensated Heart Failure	医 員 風 間 信 吾 他5名	The 82th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society (2018.3)
70. 右総腸骨動脈から浅大腿動脈に至る long CTOによるCLIに対してEVTを完遂し、長期開存を確認した一例	医 長 津 田 卓 眞 他9名	第39回 CVIT東海北陸地方会 (2018.5)
71. SFA CTOに対して rendezvous technique より externalizationに成功したが、マイクロカテーテルの抜去困難に至った一例	医 長 津 田 卓 眞 他9名	第39回 CVIT東海北陸地方会 (2018.5)
72. 不用意な tip injectionにより retrograde に巨大血腫を形成したが、二期的に治療し得た閉塞内の屈曲と石灰化を伴う RCA CTOの一例	医 長 津 田 卓 眞 他9名	第39回 CVIT東海北陸地方会 (2018.5)
73. LADのsub-total病変に対して antegrade wiringで偽腔を作成したが、 retrograde approachにより LADを rescueし得た一例	医 長 津 田 卓 眞 他9名	第39回 CVIT東海北陸地方会 (2018.5)
74. 少量造影剤で血行再建が可能であった、石灰化を伴う高度腎不全合併例の RCA CTOの一例	医 長 津 田 卓 眞 他9名	第39回 CVIT東海北陸地方会 (2018.5)
75. abrupt typeのlong CTOであったが、 kissing wireから rCARTが成立し得た LAD一例	医 長 津 田 卓 眞 他9名	第39回 CVIT東海北陸地方会 (2018.5)
76. retrograde approachにおいて SASUKE が有用であった LAD CTOの一例	医 長 津 田 卓 眞 他9名	第39回 CVIT東海北陸地方会 (2018.5)
77. 治療に難渋した高度石灰化を伴う SFA-CTOの一例	医 長 津 田 卓 眞 他9名	CLINCH (2018.6)
78. Tough case of RCA CTO with severe calcification in patient with severe renal dysfunction	医 長 津 田 卓 眞 他9名	19th CTO Club (2018.6)

79. 外科治療の適応時期に苦慮した弁置換術後感染性心内膜炎の一例	初期研修医 前田宗一郎 他11名	第151回 日本循環器学会東海地方会 (2018.6)
80. 膝窩静脈静脈性血管瘤により肺塞栓を繰り返した一例	初期研修医 水野飛鳥 他11名	第151回 日本循環器学会東海地方会 (2018.6)
81. Very Tough Case of RCA CTO with Severe Calcification in Patient with Severe Renal Dysfunction	医 長津田卓眞 他9名	Tokyo Percutaneous cardiovascular Intervention Conference 2018 (2018.7)
82. The case of long-term patency after successful tough EVT	医 長津田卓眞 他9名	Tokyo Percutaneous cardiovascular Intervention Conference 2018 (2018.7)
83. 慢性心不全患者における精神状態と運動耐容能の関連	医 員風間信吾 他11名	第24回 日本心臓リハビリーション学会学術総会 (2018.7)
84. 治療に難渋した著明な左室理モデリングを伴う虚血性心筋症の1例	医 長津田卓眞 他9名	内科外科joint forum (2018.7)
85. A Case of Successful Two Staged PCI to RCA CTO after Huge Hematoma Formation by Careless Tip Injection from Retrograde	医 長津田卓眞 他9名	CVIT総会 2018 (2018.8)
86. The successful EVT for tremendous tough CLI case with no-island super long-CTO between SFA ostial to plantar artery	医 長津田卓眞 他9名	CVIT総会 2018 (2018.8)
87. Successful PCI Of Calcified RCA-CTO with Minimal Contrast in Patient with Severe Reduced Chronic Kidney Disease	医 長津田卓眞 他9名	CVIT総会 2018 (2018.8)
88. The case of SFA-CTO with stuck microcatheter after externalization	医 長津田卓眞 他9名	CVIT総会 2018 (2018.8)
89. A Case of Successful Two Staged PCI to RCA CTO after Huge Hematoma Formation by Careless Tip Injection from Retrograde	医 長津田卓眞 他9名	Transcatheter Cardiovascular Therapeutics (2018.9)
90. ACSでも活用できるPerfusion Balloon	医 長津田卓眞 他9名	POPAI (2018.10)
91. 急性うっ血性心不全患者における栄養状態と予後との関係	医 員石原敏和 他10名	第22回 日本心不全学会学術集会 (2018.10)
92. 血中インスリン濃度は糖尿病のない高齢急性心不全患者の予後予測因子となりうる	医 員風間信吾 他11名	第22回 日本心不全学会学術集会 (2018.10)
93. A Debatable Case of LAD Intervention	医 長津田卓眞 他9名	6th Tokai English Conference (2018.10)
94. New Cutting Balloon Wolverineのcomplex PCIにおける新しい知見	医 長津田卓眞 他9名	第40回 CVIT東海北陸地方会 (2018.10)

95. 過去3度にわたり他院でfailureしたRCA CTOに対して難渋するもsuccessした重症虚血性心筋症の一例	医	長津田 卓眞 他9名	第40回 CVIT東海北陸地方会 (2018.10)
96. 右冠動脈肺動脈起始症を伴った心サルコイドーシスの1例	医	員風間 信吾 他10名	日本循環器学会 第152回 第137回 北陸合同地方会 (2018.10)
97. The successful EVT for tremendous tough CLI case with no-island super long-CTO between SFA ostial to plantar artery	医	長津田 卓眞 他9名	Complex Cardiovascular Therapeutics 2018 (2018.10)
98. The case of successful EVT for SFA-CTO with facing difficulty of removing microcatheter after externalization	医	長津田 卓眞 他9名	Complex Cardiovascular Therapeutics 2018 (2018.10)
99. Failed ARCADIAの一例	医	長津田 卓眞 他9名	the dynamic round table discussion (2018.10)
100. Successful CTO of RCA with minimal contrast in patient with severe renal dysfunction	医	長津田 卓眞 他9名	Complex Cardiovascular Therapeutics 2018 (2018.10)
101. Tough Case of LADos CTO in Patient with Severe Reduced Renal Function	医	長津田 卓眞 他9名	Master The Complex (2018.11)
102. Successful PCI Of Calcified RCA-CTO with Minimal Contrast in Patient with Severe Reduced Chronic Kidney Disease	医	長津田 卓眞 他9名	Complex PCI 2018 (2018.11)
103. 今ある抗血栓薬の注意点 ～リスクとペネフィットを含めて～	診療部長 加藤俊昭		熱田区三医師会合同研修会 (2018.7)
104. VTEのマネジメント ～がん関連血栓症を含めて～	医	長青山 盛彦	Nakagawa Canal Pharmaceutical Cooperation Circulation Conference (2018.9)
105. VTEガイドライン改訂のポイントと当院での治療	医	員風間 信吾	血栓症治療を考える会 (2018.11)
106. PCI/EVT領域の最近の知見	医	長津田 卓眞	Amgen社内講演 (2018.12)
<b>神経内科</b>			
107. 難治性浮腫を伴い自律神経障害が高度であったギラン・バレー症候群の1例	後期研修医 川瀬 崇広	他9名	第150回 日本神経学会東海北陸地方会 (2018.3)
108. 胸髄病変にて発症し診断に苦慮した血管内悪性リンパ腫の1例	後期研修医 川瀬 崇広	他9名	第151回 日本神経学会東海北陸地方会 (2018.6)
109. 同側性模倣性連合運動を呈した傍聳瘍神経症候群の1例	後期研修医 川瀬 崇広	他8名	第151回 日本神経学会東海北陸地方会 (2018.6)
110. 気脳症を呈した非炎膜型肺炎桿菌による細菌性髄膜炎の一例	後期研修医 竹村 直晃	他8名	第152回 日本神経学会東海北陸地方会 (2018.11)
111. 右上肢単麻痺で発症し腕神経叢障害を認めた高齢発症 hereditary neuropathy with liability to pressure palsies (HNPP)の一例	医 員 小野田 統	他8名	第152回 日本神経学会東海北陸地方会 (2018.11)

<b>精神科</b>			
112. 医療機関の臨床心理士が訪問面接することの意味 一訪問での心理療法的な関わり	技 師 児 嶋 しほり	日本心理臨床学会第37回大会 (2018.9)	
113. 複雑性PTSDの治療における身体接触	医 長 立 花 昌 子	名古屋トラウマ研究会 (2018.4)	
114. 睡眠について	診 療 部 長 市 田 勝	外医療ニュース No205 (2018.7)	
<b>消化器科</b>			
115. EUS下ドレナージが奏功した脾性腹水の1例	後 期 研 修 医 押 谷 由 衣 他8名	日本消化器病学会 東海支部例会 (2018.6)	
116. イレウスを来たし診断が困難であった腸結核の1例	後 期 研 修 医 藤 本 謙 他8名	日本内科学会 東海地方会 (2018.9)	
117. 胃間葉系腫瘍との鑑別が困難であった腹腔内囊胞の1例	後 期 研 修 医 近 藤 寛 之 他8名	日本内科学会 東海地方会 (2018.9)	
118. 潰瘍性大腸炎をどう治療するか?	診 療 部 長 大 橋 曜	持田製薬 社内講演会 (2018.6)	
119. 日常診療で知っておきたいウイルス性肝炎の話題	診 療 部 長 岩 田 浩 史	第3回 中川区臨床懇話会 (2018.10)	
120. 潰瘍性大腸炎の治療戦略	診 療 部 長 大 橋 曜	日本化薬 社内講演会 (2018.10)	
<b>小児科</b>			
121. 意識障害と舌の変色を認めた、1歳9ヶ月女児の1例	後 期 研 修 医 坂 野 文 彦	第41回 南部小児科懇親会 (2018.6)	
122. 気になる子とその保護者との関わりについて	診 療 部 長 長谷川 正 幸	名古屋市西区保育士会講演会 (2018.1)	
123. 丁寧な支援を必要とする子どもが確かな育ちとなるために 一医療現場の医師としてー	診 療 部 長 長谷川 正 幸	第61回 全国私立保育園研究大会 (2018.6)	
124. 子どもの発達を考える 一発達障害の特性と支援を考えるー	診 療 部 長 長谷川 正 幸	名古屋市緑区保育士会講演会 (2018.6)	
125. 大人の発達障害	診 療 部 長 長谷川 正 幸	名古屋市消防学校幹部教育幹部科昇任課程講義 (2018.10)	
126. 数年後を見据えた対応 一発達に凸凹を認める児にー	診 療 部 長 長谷川 正 幸	名古屋市民感保育園連盟障害児対応講演会 (2018.11)	
<b>外科</b>			
127. 術前診断した回腸穿通を伴う虫垂粘液癌の1例	院 長 菊原聖実(※) 河 野 弘 他4名	臨床雑誌外科 80巻13号 (2018.12)	
128. 正中弓状韌帯圧迫症候群による下肢十二指腸動脈瘤破裂の1例	医 員 長谷部 圭 史 他4名(※3名)	日本腹部救急医学会雑誌 (2018)	
129. 術前化学療法後に切除した Gastrointestinal Stromal Tumorの1例	医 長 米 山 文 彦 他5名(※2名)	癌と化学療法 (2018)	

130. 同時性胆囊転移を伴った上行結腸癌の1例	診療部長 加藤祐一郎 他5名(※2名)	日本消化器外科学会雑誌 (2018)
131. 乳腺線維腺腫症の1例	診療部長 福岡恵(※) 木村桂子 他5名(※1名)	日本臨床外科学会雑誌 (2018)
132. 急性胆囊炎に対するPTGBD挿入後に おける腹腔鏡下胆囊摘出術の手術時期 の検討	医長 山口直哉 他4名	日本内視鏡外科学会 (2018.12)
133. 回結腸静脈に破格を有した右側結腸癌 に対し右半結腸切除術を施行した2例	医員 尾入保彰 他3名	日本内視鏡外科学会 (2018.12)
134. 閉塞性大腸癌に対する腹腔鏡手術の治 療成績	医長 向井俊貴 他6名(※2名)	日本内視鏡外科学会 (2018.12)
135. 腸重積で発症した小腸動脈奇形の1例	後期研修医 西野真史 他10名	日本臨床外科学会 (2018.11)
136. 成人にみられた先天性小腸狭窄症の1例	後期研修医 杉田洋之 他13名	日本臨床外科学会 (2018.11)
137. 直腸癌異時性腔転移の1例	後期研修医 福井史弥 他14名	日本臨床外科学会 (2018.11)
138. 間膜背側および頭側アプローチによる 安全な腹腔鏡下 Surgical trunk郭清	医長 向井俊貴 他9名(※1名)	日本臨床外科学会 (2018.11)
139. 他臓器浸潤大腸粘液癌6例の検討	診療部長 米山文彦 他9名(※1名)	日本消化器外科学会 (2018.7)
140. 肝弯曲部横行結腸癌に対するSurgical trunk周囲の郭清手技	医長 向井俊貴 他9名(※1名)	日本消化器外科学会 (2018.7)
141. 十二指腸乳頭部癌に対する脾頭十二指 腸切除術後7年目にビタミンK欠乏症 による脳出血を来たした1例	診療部長 米山文彦 他11名	日本消化器関連学会週間 (2018.11)
142. 当院における外傷性脾損傷36例の検討	後期研修医 乗原聖実 他7名(※1名)	日本腹部救急医学会 (2018.3)
143. 当院における閉塞性大腸癌の治療成績	医長 向井俊貴 他9名(※1名)	日本大腸肛門病学会 (2018.11)
144. Crohn病を背景に発症した盲腸癌の1例	後期研修医 杉田洋之 他13名	東海外科学会 (2018.10)
145. 硬膜外麻酔下に腹膜前アプローチにて 修復した右閉鎖孔ヘルニアの1例	後期研修医 福井史弥 他13名	愛知臨床外科学会 (2018.2)
146. 穿孔性虫垂炎術後化膿性肉芽腫を形成 した虫垂放線菌症の1例	診療部長 米山文彦 他11名(※1名)	愛知臨床外科学会 (2018.7)
147. 腹腔鏡にて修復したMorgagni孔ヘル ニアの1例	後期研修医 日比野貴文 他13名	愛知臨床外科学会 (2018.7)
148. MCNとの鑑別に苦慮した脾SCN macrocystic typeの1例	後期研修医 加藤真司 他14名	愛知臨床外科学会 (2018.7)

149. 腹腔鏡下大腸手術において若手の手技向上のために当院で行っている工夫	医 員 尾 入 保 彰 他11名	東海大腸外科治療研究会 (2018.9)
150. 当院における腹腔鏡下回盲部切除術の手術手技	後期研修医 福 井 史 弥 他12名	愛知内視鏡外科研究会 (2018.4)
<b>整形外科・リウマチ科</b>		
151. 高齢社会における手の筋骨格系障害上肢のロコモティブシンドロームと手の変形性関節症	医 長 藤 原 祐 樹 他2名	整形・災害外科 61:567-570 (2018)
152. 母指CM関節症に対するMini TightRope®を用いたcross-coupling suturebutton suspensionplasty	副 院 長 渡 邁 健太郎	Orthopedics 31:59-64 (2018)
153. CRPSの最近の知見	診 療 部 長 矢 島 弘 毅 他1名	関節外科 37:627-630 (2018)
154. D-dimer値の二峰性推移を契機に診断できた人工膝関節置換術の無症候性深部静脈血栓塞栓症の1例	診 療 部 長 水 野 直 樹 他2名	整形外科 69:46-48 (2018)
155. 骨粗鬆症診断における腰椎、大腿骨近位部、前腕骨の3部位での二重エネルギーX線吸収法測定の留意点	診 療 部 長 水 野 直 他3名	整形外科 69:1093-1095 (2018)
156. Efficacy and safety of novel collagen conduits filled with collagen filaments to treat patients with peripheral nerve injury: A multicenter, controlled, open-label clinical trial	副 院 長 Saeki Masaomi (※) Watanabe Kentaro 他4名 (※4名)	Injury 49: 766-774 (2018)
157. Concomitant injuries affect prognosis in patients with central slip tear.	医 長 Fujihara Yuki 他2名	J Plast Reconstr Aesthet Surg 71: 1440-1445 (2018)
158. Predisposing factors that increase trigger digit incidence in carpal tunnel syndrome patients: A national, population-based study	医 長 Fujihara Yuki 他2名 (※2名)	J Plast Reconstr Aesthet Surg 71: 1508-1509 (2018)
159. Learning from an unsuccessful study idea: reflection and application of innovative techniques to prevent future failures	医 長 Fujihara Yuki 他4名 (※4名)	Plast Reconstr Surg 141: 1056-1062 (2018)
160. The effect of impactful articles on clinical practice in the united states: corticosteroid injection for patients with lateral epichondylitis	医 長 Fujihara Yuki 他4名 (※4名)	Plast Reconstr Surg 141: 183-1191 (2018)
161. Utility of early active motion for flexor tendon repair with concomitant injuries: A multivariable analysis	医 長 Fujihara Yuki 他2名	Injury 49:2248-2251 (2018)
162. 母指CM関節症に対するCross-Coupling Suture Button Suspensionplasty	副 院 長 渡 邁 健太郎	第355回 南整会 (2018.1)
163. 名古屋掖済会病院における重度四肢外傷治療の現状	医 長 藤 原 祐 樹	第355回 南整会 (2018.1)

164. 橋骨遠位端骨折に合併した尺骨神経麻痺の1例	医 員 村 山 敦 彦 他2名	第35回 中部日本手の外科研究会 (2018.1)
165. 当院における脛骨プラトー骨折の術後成績	医 員 小早川 恭 介 他14名	第64回 東海整形外科外傷研究会 (2018.3)
166. 上腕骨遠位端骨折に伴う末梢神経障害のリスク因子	医 員 加 納 寛 之	東海骨・関節疾患講演会 (2018.3)
167. The Effect of Workers' Compensation on Outcome Measurement Methods after Upper Extremity Surgery:A Systematic Review and Meta-Analysis	医 長 藤 原 祐 樹	東海骨・関節疾患講演会 (2018.3)
168. 軽微な外傷で生じた小児手部コンパートメント症候群の1例	医 員 加 納 寛 之 他5名	第129回 中部日本整形外科災害外科学会 (2018.4)
169. 母指CM関節症に対するCross-coupled Suture Button Suspensionplastyの治療成績	診療部長 太 田 英 之 他6名	第61回 日本手外科学会 (2018.4)
170. 指PIP関節背側複合損傷の機能予後に影響を与える因子についての検討	医 長 藤 原 祐 樹 他5名	第61回 日本手外科学会 (2018.4)
171. 手指PIP関節脱臼骨折に対するプレート固定法と創外固定法の治療成績の比較	医 員 村 山 敦 彦 他6名	第61回 日本手外科学会 (2018.4)
172. 指末節部切断に対する断端形成術におけるPIP関節の可動域の検討	医 員 佐 伯 総 太 他6名	第61回 日本手外科学会 (2018.4)
173. 切断指の治療法の違いにおける隣接指の関節可動域の比較	医 員 佐 伯 総 太 他6名	第61回 日本手外科学会 (2018.4)
174. The outcome of cross-coupling suture button suspensionplasty for thumb carpometacarpal joint osteoarthritis -A case series-	診療部長 Ota Hideyuki 他3名	FESSH2018(欧州手外科会議) (デンマーク) (2018.6)
175. Comparison of clinical results between low-profile plating and external fixation for fracture-dislocations of the proximal interphalangeal joint	医 員 Murayama Atsuhiro 他3名	FESSH2018(欧州手外科会議) (デンマーク) (2018.6)
176. Concomitant injuries affecting prognosis in patients with central slip tear	医 長 Fujihara Yuki 他2名	FESSH2018(欧州手外科会議) (デンマーク) (2018.6)
177. 80歳以上の高齢者の橋骨遠位端骨折に対する掌側locking plate固定術の検討	医 員 西 川 恵一郎 他12名	第65回 東海整形外科外傷研究会 (2018.9)
178. 高齢者の骨脆弱性恥骨骨折後に生じた遅発性膿瘍の3例	後期研修医 佐 藤 駿 文 他12名	第251回 整形外科集談会東海地方会 (2018.12)
179. 骨粗鬆症診断でのDXA測定の留意点	診療部長 水 野 直 樹	骨粗鬆症地域連携セミナー (2018.2)
180. 下肢人工関節置換術後の病診連携による骨粗鬆症治療の取り組み	診療部長 水 野 直 樹	骨粗鬆症リエゾン講演会 (2018.10)

181. 横骨遠位端骨折治療と一緒に始める骨粗鬆症マネージメント ~いまこそ病診連携の活用を~	診療部長 太田英之	骨粗鬆症リエゾン講演会 (2018.10)
<b>脳神経外科</b>		
182. Evaluation and Management of In-stent Low-density Area on CTA after Carotid artery Stenting at Subacute Phase	診療部長 O.Suzuki 他3名	Journal of Neuroendovascular Therapy (2018.5)
183. Wingsspanを使用して治療した頭蓋内狭窄病変に対する経皮的脳血管形成術の治療成績	診療部長 鈴木宰 他5名	日本脳卒中の外科学会(2018.3)
184. 頸動脈ステント留置術直後のステント内へのplaque protrusionの予測因子と予後の検討	診療部長 鈴木宰 他4名	日本脳神経外科学会(2018.10)
185. 頸動脈ステント留置術直後のステント内へのplaque protrusionの予測因子と予後の検討	診療部長 鈴木宰 他4名	日本脳神経血管内治療学会 (2018.11)
186. 尺骨神経管症候群(ギヨン管症候群)の手術治療	診療部長 服部新之助 他5名(※1名)	第33回 日本脊髄外科学会 (2018.6)
187. 三叉神経痛の術後再発因子について 126例の検討と後頭蓋窓の形状解析	医長 福岡俊樹 他3名(※2名)	第19回 東海脳神経外科領域痛みの研究会 (2018.2)
188. 当院における脊椎術後離開創に対するVAC療法の使用経験	医長 福岡俊樹 他5名(※1名)	第60回 中部脊髄外科ワークショップ (2018.3)
189. 多発外傷に対する早期脊椎固定術への障害と予後への影響	医長 福岡俊樹 他5名(※1名)	第33回 日本脊髄外科学会 (2018.6)
190. 垂直剪断型完全不安定骨盤輪骨折に TALLIF を施行した1例	医長 福岡俊樹 他5名(※1名)	第33回 日本脊髄外科学会 (2018.6)
<b>心臓血管外科</b>		
191. 人工弁感染に対する僧帽弁再置換術後に生じた左室後壁仮性瘤に対して仮性瘤切除術を施行した1例	後期研修医 矢野大介 他4名(※2名)	日本心臓血管外科学会雑誌 (2018)
192. 冠動脈バイパス術の緊急性がその術後管理に与える影響	診療部長 桑原史明 他2名(※1名)	第45回 日本集中治療医学会学術集会 (2018.2)
193. Trilogy AVPAS-AE modeとDirect View併用による人工呼吸器離脱困難症例へのアプローチ	医員 山田真史 他2名(※1名)	第45回 日本集中治療医学会学術集会 (2018.2)
194. 当院におけるMaze術後のカテーテルアブレーションの結果に基づく術式の再検討	医員 山田真史 他4名(※1名)	第48回 日本心臓血管外科学会学術総会 (2018.2)
195. 冠動脈バイパス術パスのバリアンス評価	医長 小西康信 他3名(※3名)	第19回 日本クリニカルパス学会学術集会 (2018.10)
196. 急性肺塞栓に対する血栓除去後、急速に増悪した僧帽弁閉鎖不全症の一例	後期研修医 矢野大介 他3名	第61回 関西胸部外科学会学術集会 (2018.6)

泌尿器科 197. 膀胱小細胞癌の1例	後期研修医 吉澤篤彦 他1名	日本泌尿器科学会東海地方会 (2018.3)
産婦人科 198. 不正性器出血	後期研修医 橋本悠平	「特集 出血の診かた もう救急で慌てない!」,レジデントノート, vol.20;No.13:12月号:2200-2206, 2018.
199. 帝王切開術後の難治性創傷に対して局所陰圧閉鎖療法を施行した1例	後期研修医 橋本悠平 他6名	第70回 日本産科婦人科学会 学術講演会 (2018.5)
200. MRSA乳腺膿瘍の2症例	後期研修医 橋本悠平 他7名	第107回 愛知産科婦人科学会 学術講演会 (2018.6)
201. 直腸癌術後に発症した転移性腔腫瘍の1例	初期研修医 小澤千尋 他9名	第107回 愛知産科婦人科学会 学術講演会 (2018.6)
202. 2度の腹腔鏡手術後に出血性ショックとなり緊急開腹手術を行った上腹部大網妊娠の1例	後期研修医 橋本悠平 他7名	第58回 日本産科婦人科内視 鏡学会学術講演会 (2018.8)
203. プラノバール内服後に診断された2例の子宮疾患	副院長 三澤俊哉	第4回 中川区産婦人科臨床懇 話会 (2018.8)
204. 個人輸入したetizolamを入院中に過量服薬して急性中毒を来たした1例	後期研修医 橋本悠平 他2名	第46回 日本救急医学会総 会・学術集会 (2018.11)
205. 輸血拒否があり対応に苦慮した右卵管妊娠破裂の1例	後期研修医 野崎雄揮	第1回 名古屋掖済会病院院内 研究発表会 (2018.12)
耳鼻咽喉科 206. 平均血小板容積(MPV)は耳硬化症に対するアブミ骨手術の成績の予測因子となりえるのか	医員 小川高生	第80回 耳鼻咽喉科臨床学会 (2018.6)
207. 地域住民における高次生活機能と聴力の関連	医員 小川高生	第63回 日本聴覚医学会総会 (2018.10)
歯科・口腔外科 208. Acquired lymphatic malformations of the buccal mucosa: A case report Clinical Case Reports	診療部長 Atsushi Abe 他2名	Clinical Case Reports. Vol.6 (10) P 1929-1932 (2018)
209. 早期舌がんにおけるレーザー治療	診療部長 阿部厚 他7名	日本レーザー医学会誌39(2) 111-116 (2018)
210. Venous malformation arising in the pterygomandibular space: A case report	医長 Yu Ito 他2名	Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology (2018)
211. Prognostic Nutritional Index Predicts Life Expectancy of Patients with End-Stage Oral Cancer: A Retrospective Study	診療部長 Atsushi Abe 他3名	Surgical Science Vol.9 (12) page487-495 (2018)
212. 高齢者に発症した頬粘膜リンパ管奇形の一例	診療部長 阿部厚 他3名	第62回 日本口腔外科学会総 会・学術大会 (2018.5)

213. 当院救命救急センターにおける歯科口腔外科疾患の臨床統計学的検討	初期研修医 長谷川 博亮 他4名	第43回 日本口腔外科学会中部支部学術集会 (2018.12)
214. 上顎骨観血的整復術後10年経過したのちに皮膚瘻孔を形成した一例	医員皆川 将司 他5名	第61回 日本口腔科学会中部地方部会 (2018.9)
215. 口腔悪性腫瘍手術症例における気道管理法の検討	診療部長 阿部 厚 他6名	第63回 日本口腔外科学会総会 (2018.11)
216. Lymphatic malformation of the tongue-A case report	後期研修医 Hiroki Hayashi 他3名	Asian Congress of Oral and Maxillofacial Surgery (2018.11)
217. 口腔がん早期発見のために	診療部長 阿部 厚	海部郡歯科医師会 (2018.7)
中央検査部・輸血部・病理診断科		
218. 超音波検査にて経過観察し得た両側内頸静脈血栓症の一例	技師花井 甲太郎 他7名	日本超音波検査学会 第28回 中部地方会学術集会 (2018.2)
219. 良好的な経過をたどったIMP-6型 metallo- $\beta$ -lactamase 産生 Klebsiella pneumoniae による敗血症性血栓性靜脈炎の1例	技師市川 佳保里 他4名	第29回 日本臨床微生物学会 (2018.2)
220. 自然尿細胞診標本中に尿路上皮癌細胞と混入による腺癌細胞が認められた1例	主任技師 大池 里枝 他4名	第37回 日本臨床細胞学会東海連合会総会ならびに学術集会 (2018.3)
221. カフェイン中毒でテオフィリンを測定した2症例	技師近藤 真弓 他4名	第18回 愛知県医学検査学会 (2018.7)
222. 脳波室で経験した非痙攣性てんかん重積発作の一例	技師水上 春菜 他6名	第18回 愛知県医学検査学会 (2018.7)
223. 愛知県臨床検査精度管理調査におけるPIVKA-IIの導入について	技師岡本 明絃 他7名(※8名)	第58回 日本臨床化学会 年次学術集会 (2018.8)
224. 甲状腺腫瘍の1例	主任技師 大池 里枝 他5名	第161回 日本臨床細胞学会東海連合会例会 (2018.9)
225. 肺腸型腺癌の細胞像 一一例報告一	副技師長田中 瑞穂 他5名	第57回 日本臨床細胞学会秋期大会 (2018.11)
226. 血圧脈波検査で右上肢に狭窄性病変を指摘し得た一症例	技師唐渡 結希 他6名	第57回 中部圏支部医学検査学会 (2018.11)
227. 脳腫瘍の1例	技師山田 知里 他5名	第162回 日本細胞学会東海連合会例会 (2018.12)
228. 下肢静脈エコーハンズオン	技師花井 甲太郎	CLINCHハンズオンセミナー (2018.2)
229. 愛知県臨床検査精度管理調査報告 免疫血清部門	技師岡本 明絃	愛知県臨床検査技師会 生物化学分析検査研究班研究会 (2018.2)
230. 愛知県臨床検査精度管理調査報告 免疫血清部門	技師岡本 明絃	平成29年度愛知県臨床検査精度管理調査報告会 (2018.3)

231. ルミパルスL2400更新における事例紹介	技師 岡本 明絃	FUJIREFBIO Forum 2018 (2018.8)
232. 生体計測装置学超音波検査	技師 長堀 出 剛	東海医療科学専門学校講義 (2018.9)
233. 心腔計測におけるガイドライン2015 (左心系)	技師 花井 甲太郎	愛知県臨床検査技師会 生理検査研究班研究会 (2018.12)
234. 血液検査・尿検査でなにがわかるの?	主任技師 鈴木 一光	第43回 名古屋掖済会病院 エキサイ健康教室 (2018.12)
<b>救急科</b>		
235. 基本中の基本	医員 岩田充永(※) 渡邊紀博 他12名(※3名)	改訂 ERの哲人 第2版 (2018.6)
236. 救急処置プロトコール	医員 岩田充永(※) 渡邊紀博 他12名(※3名)	改訂 ERの哲人 第2版 (2018.6)
237. 症状からのアプローチ	医員 岩田充永(※) 渡邊紀博 他12名(※3名)	改訂 ERの哲人 第2版 (2018.6)
238. 救急疾患の診断と初期治療	医員 岩田充永(※) 渡邊紀博 他12名(※3名)	改訂 ERの哲人 第2版 (2018.6)
239. 救急外来に必須の法律と文書作成	医員 岩田充永(※) 渡邊紀博 他13名(※3名)	改訂 ERの哲人 第2版 (2018.6)
240. 2個のpress-through package誤飲により小腸穿孔と胃内異物を同時に生じた1例	副院長 後藤 縁(※) 北川喜己 他3名(※2名)	日本臨床救急医学会雑誌 Vol.21 No6 772-775 (2018.11)
241. よく診る出血:吐血	医員 松川展康 他1名(※1名)	レジデントノート Vol.20 №13 出血の診かた もう救急で慌てない! ~緊急度を見極めて、軽症から重症までバッチャリ対応! (2018.11)
242. 肺炎から学ぶ病歴聴取	医員 安藤裕貴	レジデントノート Vol.19 №16 「肺炎」を通してあなたの診療を見直そう! (2018.1)
243. 自動車教習所にてBLS学習をした一般市民が胸骨圧迫を施行し社会復帰を得た心室細動患者の1例	後期研修医 小川 健一朗 他3名	第21回 日本臨床救急医学会総会・学術集会 (2018.6)
244. 花火大会から考察するマスギャザリング周辺における医療強化の必要性	救命士 丹羽一晃 他2名(※2名)	第21回 日本臨床救急医学会総会・学術集会 (2018.6)
245. 名古屋市南西部の災害拠点病院での防災対策 一いかに籠城するかー	副院長 北川喜己 他3名(※3名)	第21回 日本臨床救急医学会総会・学術集会 (2018.6)
246. 呼吸困難感を主訴に来院した重症筋無力症クリーゼの一例	初期研修医 森田皓貴 他10名(※1名)	第46回 日本救急医学会総会・学術集会 (2018.10)

247. ER型救命救急センターにおける血液培養結果の検討	医 員 前田 遥 他9名(※1名)	第46回 日本救急医学会総会・学術集会 (2018.10)
248. 当院における縦隔気腫症例の後方視的検討	後期研修医 小川 健一郎 他9名(※1名)	第46回 日本救急医学会総会・学術集会 (2018.10)
249. 防水スプレー使用に伴う薬剤性肺障害の一例	初期研修医 中村 元氣 他10名(※1名)	第46回 日本救急医学会総会・学術集会 (2018.10)
250. 診療までの待ち時間を短縮させる当院ERの流儀	医 員 渡邊 紀博 他10名(※2名)	第46回 日本救急医学会総会・学術集会 (2018.10)
251. 入院後切開排膿が必要となった化膿性大腿四頭筋炎の一例	後期研修医 柳内 愛 他4名(※1名)	第46回 日本救急医学会総会・学術集会 (2018.10)
252. 気脳症を合併した蝶形骨洞炎由来のインフルエンザ桿菌性髄膜炎の1例	後期研修医 村松 恵理子 他4名(※1名)	第46回 日本救急医学会総会・学術集会 (2018.10)
253. 災害医療の原則「CSCAを確立してからTTT」～逆の対応はないのか～	診療部長 高木 省治 他1名	第21回 日本救急医学会中部地方会学術集会 (2018.12)
254. 心肺蘇生法の知識と実践	副院長 北川 喜己 他1名	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース (2018.1)
255. 災害時の傷病者対応の原則について	副院長 北川 喜己 他2名	災害時多数傷病者対応(MCLS)講習会 (2018.1)
256. 外傷を迎え撃つ！～知っておくべき救急災害医療の諸問題～	副院長 北川 喜己	秋田県医師会講演 (2018.1)
257. 災害時の消防と医療の連携について	副院長 北川 喜己 他1名	災害派遣医療チーム(DMAT)技能維持研修会 (2018.1)
258. 心肺蘇生法の知識と実践	医員 市川元啓(※) 渡邊 紀博 他1名	名古屋掖済会トレーニングサイトACLSコース (2018.3)
259. 胸部外傷・腹部外傷	診療部長 高木 省治	名古屋市消防学校救急課程講演 (2018.1)
260. 多発外傷初期診療の知識と実践	副院長 北川 喜己	名古屋市医師会多発外傷初期診療講習会(PTLSコース) (2018.1)
261. 災害への備えは万全か？一大規模災害発生時の心構え	副院長 北川 喜己	大同病院講演会 (2018.2)
262. 外傷総論	副院長 北川 喜己	名古屋市消防学校救急課程講演 (2018.1)
263. 高齢化社会と防災について	副院長 北川 喜己	名古屋市医師会市民災害シンポジウム (2018.2)
264. 多発外傷初期診療の知識と実践	副院長 北川 喜己 他13名	名古屋掖済会病院多発外傷初期診療講習会(PTLSコース) (2018.1)
265. 心肺蘇生法の知識と実践	救命士 丹羽 一晃	名古屋第一赤十字病院ICLSコース (2018.2)

266. ERのショック	医 員 安 藤 裕 貴	名古屋第一赤十字病院研修医勉強会 (2018.2)
267. 当院救命救急センターに搬送された患者について	副 院 長 北 川 喜 己 他2名	掖済会CPA症例検討会 (2018.2)
268. 災害時の消防と医療の連携について	診 療 部 長 高 木 省 治	災害派遣医療チーム(DMAT) 講習会 (2018.2)
269. プレホスピタルにおける外傷の観察と処置	副 院 長 北 川 喜 己	知多JPTECプロバイダーコース (2018.2)
270. 「寿司安城」を基本に災害・外傷診療の初動を客観視し多面的に捉える	副 院 長 北 川 喜 己	日本集団災害医学会ランチョンセミナー (2018.2)
271. 災害時の消防と医療の連携について	副 院 長 北 川 喜 己 他2名	愛知県災害派遣医療チーム(DMAT)講習会 (2018.2)
272. 環境障害・異物・溺水・その他創傷処置	部 長 高 木 省 治	名古屋市消防学校救急課程講演 (2018.2)
273. 心肺蘇生法の知識と実践	副 院 長 北 川 喜 己 他14名	掖済会ICLSコース (2018.2)
274. POCUS	医 員 安 藤 裕 貴	中東遠総合医療センター救急勉強会 (2018.3)
275. 産科救急初期診療の知識と実践	副 院 長 北 川 喜 己 他3名	産科救急初期診療講習会(J-CMELS) (2018.3)
276. 災害時の消防と医療の連携について	副 院 長 北 川 喜 己	災害派遣医療チーム(DMAT) 統括研修会 (2018.5)
277. プレホスピタルにおける外傷の観察と処置	副 院 長 北 川 喜 己	愛知県救急救命士再教育講習会 (2018.2)
278. 災害時の消防と医療の連携について	救 命 士 丹 羽 一 晃	災害派遣医療チーム(DMAT) 講習会 (2018.4)
279. 災害時の消防と医療の連携について	救 命 士 丹 羽 一 晃	災害派遣医療チーム(DMAT) 講習会 (2018.5)
280. プレホスピタルにおける外傷の観察と処置	副 院 長 北 川 喜 己 他1名	尾張外傷セミナー(JPTECプロバイダーコース) (2018.2)
281. プレホスピタルにおける外傷の観察と処置	副 院 長 北 川 喜 己 他2名	海部津島JPTECプロバイダー コース (2018.3)
282. 災害時のトリアージについて	副 院 長 北 川 喜 己	日本心身医学会総会講演 (2018.6)
283. 心肺蘇生法の知識と実践	副 院 長 北 川 喜 己	海南病院 ACLSコース (2018.3)
284. 心肺蘇生法の知識と実践	救 命 士 丹 羽 一 晃	津島市民病院ICLSコース (2018.4)
285. 心肺蘇生法の知識と実践	副 院 長 北 川 喜 己 他11名	名古屋掖済会トレーニングサイ トBLSコース (2018.4)

286. 当院救命救急センターに搬送された患者について	副 院 長 北 川 喜 己 他2名	掖済会救急道場	(2018.5)
287. 心肺蘇生法の知識と実践	副 院 長 北 川 喜 己 他16名	掖済会 ICLS コース	(2018.4)
288. 心肺蘇生法の知識と実践	副 院 長 北 川 喜 己 他2名	名古屋掖済会トレーニングサイト BLS コース	(2018.4)
289. プレホスピタルにおける外傷の観察と処置	副 院 長 北 川 喜 己 他2名	中村日赤病院JPTECプロバイダーコース	(2018.5)
290. 心肺蘇生法の知識と実践	副 院 長 北 川 喜 己 他1名	名古屋掖済会トレーニングサイト BLS コース	(2018.5)
291. 災害時の消防と医療の連携について	副 院 長 北 川 喜 己	災害派遣医療チーム (AMAT) 講習会	(2018.5)
292. 愛知県のMC体制について	副 院 長 北 川 喜 己	愛知県指導医師講習会	(2018.5)
293. 災害時の傷病者対応の原則について	副 院 長 北 川 喜 己	災害時多数傷病者対応 (MCLS) 講習会 (テロ対応病院コース)	(2018.5)
294. 災害時の消防と医療の連携について	副 院 長 北 川 喜 己	災害派遣医療チーム (DMAT) 技能維持研修会	(2018.5)
295. 愛知県におけるメディカルコントロール体制の現状について	副 院 長 北 川 喜 己	全国メディカルコントロール協議会連絡会	(2018.5)
296. 保育施設における予防法務 —各種マニュアルの整備と留意事項	医 員 安 藤 裕 貴	全国私立保育園研究大会名古屋大会	(2018.6)
297. 患者背景のつかみ方	医 員 安 藤 裕 貴	中東遠総合医療センター救急勉強会	(2018.6)
298. 大規模災害と医療安全	副 院 長 北 川 喜 己	愛知学院大学歯学部医療安全セミナー講演	(2018.6)
299. 災害時の傷病者対応の原則について	救 命 士 丹 羽 一 晃	災害時多数傷病者対応 (MCLS) 講習会	(2018.6)
300. 災害時の消防と医療の連携について	診 療 部 長 高 木 省 治 他1名	災害派遣医療チーム (DMAT) 講習会	(2018.6)
301. 災害時の傷病者対応の原則について	診 療 部 長 高 木 省 治 他1名	CBRNE 災害時多数傷病者対応 (MCLS-CBRNE) 講習会	(2018.6)
302. 外傷総論	副 院 長 北 川 喜 己	愛知県消防学校救急課程講演	(2018.6)
303. 心肺蘇生法の知識と実践	救 命 士 丹 羽 一 晃	名古屋第一赤十字病院 ICLS 指導者養成 WS	(2018.6)
304. 知っていますか？災害時の救急対応	副 院 長 北 川 喜 己	犬山市健康講演会	(2018.6)
305. 災害時のトリアージの知識と実践	副 院 長 北 川 喜 己 他2名	愛知県医師会トリアージ研修会	(2018.7)

306. 心肺蘇生法の知識と実践	副院長 北川 喜己 他16名(※2名)	掖済会ICLSコース (2018.8)
307. 当院救命救急センターに搬送された患者について	副院長 北川 喜己 他2名	掖済会CPA症例検討会 (2018.8)
308. 災害外傷診療 最近の話題	副院長 北川 喜己	京滋クリティカルケアヤングアカデミー講演 (2018.7)
309. 災害時の傷病者対応の原則について	副院長 北川 喜己 他1名	災害時多数傷病者対応(MCLS)講習会 (2018.8)
310. 心肺蘇生法の知識と実践	副院長 北川 喜己 他1名	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース (2018.7)
311. 災害時の傷病者対応の原則について	副院長 北川 喜己	災害時多数傷病者対応(MCLS)講習会(テロ対応病院コース) (2018.7)
312. 名古屋市臨海部における浸水対策	副院長 北川 喜己	西条市浸水対策事業講演会 (2018.7)
313. 多発外傷初期診療の知識と実践	副院長 北川 喜己 他17名(※2名)	名古屋掖済会病院多発外傷初期診療講習会(PTLSコース) (2018.7)
314. 災害時の消防と医療の連携について	副院長 北川 喜己 他1名	災害派遣医療チーム(DMAT)技能維持研修会 (2018.7)
315. 災害時の傷病者対応の原則について	副院長 北川 喜己 他2名	セントレア災害時多数傷病者対応(MCLS)講習会 (2018.7)
316. 災害時の傷病者対応の原則について	副院長 北川 喜己 他1名	災害時薬剤師(PhDLS)講習会 (2018.7)
317. 心肺蘇生法の知識と実践	医員 前田 遥	豊田厚生病院ICLSコース (2018.7)
318. 災害時のトリアージの知識と実践	副院長 北川 喜己	一宮市医師会トリアージ研修会 (2018.8)
319. 災害時の消防と医療の連携について	副院長 北川 喜己	名古屋市救急隊員講習(2018.9)
320. 災害時の消防と医療の連携について	診療部長 高木省治	名古屋市救急隊員講習(2018.9)
321. 災害時の消防と医療の連携について	副院長 北川 喜己	災害派遣医療チーム(DMAT)講習会 (2018.10)
322. 多発外傷初期診療の知識と実践	副院長 北川 喜己 他1名	愛知県外傷講習会 (2018.9)
323. 災害時の傷病者対応の原則について	副院長 北川 喜己	災害時多数傷病者対応(MCLS)講習会(テロ対応病院コース) (2018.9)
324. 当院救命救急センターに搬送された患者について	副院長 北川 喜己 他2名	掖済会救急道場 (2018.10)
325. 救急災害医療とトリアージ	副院長 北川 喜己	恵那医師会救急医療講演会 (2018.10)

326. 脳死下臓器提供を実現するために我々が起こした3つのアクション	医 員 渡 邊 紀 博	藤田保健衛生大学坂文種病院臓器移植セミナー (2018.7)
327. 心肺蘇生法の知識と実践	副 院 長 北 川 喜 己	港区外科医会 AED講習会 (2018.9)
328. 心肺蘇生法の知識と実践	副 院 長 北 川 喜 己	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース (2018.9)
329. 心肺蘇生法の知識と実践	副 院 長 北 川 喜 己 他1名	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース(豊橋歯科医師会) (2018.9)
330. 災害時の消防と医療の連携について	副 院 長 北 川 喜 己 他1名	災害派遣医療チーム(DMAT)技能維持研修会 (2018.9)
331. 心肺蘇生法の知識と実践	救 命 士 丹 羽 一 晃	名古屋第一赤十字病院ICLSコース (2018.9)
332. 災害時の傷病者対応の原則について	診 療 部 長 高 木 省 治	CBRNE災害時多数傷病者対応(MCLS-CBRNE)講習会 (2018.9)
333. 災害時の傷病者対応の原則について	救 命 士 丹 羽 一 晃	災害時多数傷病者対応(MCLS)講習会 (2018.10)
334. プレホスピタルにおける外傷の観察と処置	救 命 士 丹 羽 一 晃	三河外傷セミナー(JPTECプロバイダーコース) (2018.10)
335. 災害時の消防と医療の連携について	副 院 長 北 川 喜 己	災害派遣医療チーム(AMAT)講習会 (2018.10)
336. 災害時の傷病者対応の原則について	副 院 長 北 川 喜 己 他1名	災害時多数傷病者対応(MCLS)講習会(県外傷講習) (2018.11)
337. プレホスピタルにおける外傷の観察と処置	副 院 長 北 川 喜 己 他2名	名古屋掖済会病院JPTECプロバイダーコース (2018.9)
338. 災害時のトリアージについて	副 院 長 北 川 喜 己	秋田本荘第一病院講演 (2018.10)
339. 災害への備えは万全か?	副 院 長 北 川 喜 己	成田記念病院医学講座 (2018.10)
340. 災害時の消防と医療の連携について	副 院 長 北 川 喜 己	災害派遣医療チーム(DMAT)講習会 (2018.10)
341. 心肺蘇生法の知識と実践	副 院 長 北 川 喜 己 他4名	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース (2018.11)
342. 多発外傷初期診療の知識と実践	副 院 長 北 川 喜 己 他1名	愛知県医師会多発外傷初期診療講習会(PTLSコース) (2018.11)
343. 災害時の傷病者対応の原則について	副 院 長 北 川 喜 己 他2名	災害時多数傷病者対応(MCLS)講習会 (2018.11)
344. 産科救急初期診療の知識と実践	副 院 長 北 川 喜 己 他4名	産科救急初期診療講習会(J-CMELS) (2018.11)

345. プレホスピタルにおける外傷の観察と処置	救命士 丹羽一晃	ITLS愛知アドバンスコース (2018.11)
346. 災害時の消防と医療の連携について	副院長 北川喜己 他1名	災害派遣医療チーム(DMAT) 講習会 (2018.12)
347. 災害時の傷病者対応の原則について	副院長 北川喜己 他2名	災害時多数傷病者対応(MCLS) 講習会(テロ対応病院コース) (2018.12)
348. 脳死下臓器提供症例検討 一当院15年ぶりの脳死下臓器提供を経験して	医員 渡邊紀博	第54回 愛知県施設内移植情報担当者会議 (2018.9)
349. 心肺蘇生法の知識と実践	医員 前田 遥	ICLS指導者養成ワークショップ (三重ACLS) (2018.9)
350. 心肺蘇生法の知識と実践	医員 前田 遥	ICLS指導者養成ワークショップ (岐阜ACLS) (2018.10)
351. 救急初期診療の知識と実践	医員 安藤裕貴 他5名	掖済会救急初期診療講習会 (ELIETコース) (2018.11)
352. 心肺蘇生法の知識と実践	救命士 丹羽一晃	名古屋第一赤十字病院ICLS コース (2018.11)
353. 心肺蘇生法の知識と実践	救命士 丹羽一晃	津島市民病院ICLSコース (2018.12)
354. 心肺蘇生法の知識と実践	医員 前田 遥	ICLSコース(三重ACLS) (2018.12)
355. 止血法、応急救護処置の奏功事例・法的配慮	医員 渡邊紀博	第一種運転免許に係る応急救護処置指導員養成講習会 (2018.12)
356. 災害時の傷病者対応の原則について	副院長 北川喜己	東海市潜在看護師研修会 (2018.11)
357. 学校現場における救急対応	副院長 北川喜己	国民保護研修会 (2018.12)
358. 災害時の傷病者対応の原則について	診療部長 高木省治	災害時薬剤師(PhDLS)講習会 (2018.12)
359. 災害時の消防と医療の連携について	医員 前田 遥	災害派遣医療チーム(DMAT) 講習会 (2018.11)
<b>緩和ケア内科</b>		
360. 透析は延命治療か? 担癌となった維持透析患者が緩和ケア病棟を希望されたときどのように支援できるか	診療部長 小島美保 他1名	第23回 日本緩和医療学会学術大会 (2018.6)
361. 倦怠感講義	診療部長 小島美保	刈谷豊田総合病院 緩和ケア研修会 (2018.2)
362. 緩和ケア概論講義	診療部長 小島美保	名大病院 緩和ケア研修会 (2018.3)
363. オピオイドを開始するとき講義	診療部長 小島美保	名大病院 緩和ケア研修会 (2018.3)

364. e-learningの振り返り講義	診療部長 小島美保	刈谷豊田総合病院 緩和ケア研修会 (2018.9)
365. e-learningの振り返り講義	診療部長 小島美保	名大病院 緩和ケア研修会 (2018.10)
366. e-learningの振り返り講義	診療部長 小島美保	当院 緩和ケア研修会 (2018.11)
<b>リハビリ科リハビリ部</b>		
367. 指尖部切断に対する皮弁形成術の術後拘縮の検討	技師 川口稚乃 他4名	第5回 中部日本ハンドセラピィ研究会 (2018.1)
368. 開心術後人工呼吸器離脱困難呈した漏斗胸患者へのリハビリテーション	主任技師 恒川裕氣 他2名	第45回 日本集中医学会学術集会 (2018.2)
369. Zone II 手指屈筋腱断裂に対する8-strand suture (Watanabe法)による早期自動屈曲訓練の治療成績—従来法との比較—	主任技師 稲垣慶之 他5名	第61回 日本手外科学会 (2018.4)
370. Watanabe法による手指屈筋腱断裂の治療成績と外来早期運動療法の試み	主任技師 稲垣慶之 他3名	第30回 日本ハンドセラピィ学会 (2018.4)
371. 外傷性肘関節伸展拘縮に対する関節授動術後の安静時屈曲用スプリントの効果について	技師 川口稚乃 他4名	第30回 日本ハンドセラピィ学会 (2018.4)
372. Zone5 手指伸筋腱断裂の治療成績	技師 加藤雅大 他4名	第18回 東海北陸作業療法学会 (2018.11)
373. 手の機能解剖	主任技師 稲垣慶之	長野県南信地区ハンドセラピィ研究会 (2018.11)
374. 介護予防のための健康教室	主任技師 森雅大	地域サロン活動等支援事業 (2018.12)
<b>栄養科</b>		
375. 摂食嚥下障害の有無による高齢者糖尿病患者の食事摂取量・血糖値・アルブミン・BMIの比較	管理栄養士 取越清志 他8名	第32回 東海糖尿病治療研究会 糖尿病患者教育担当者セミナー (2018.9)
376. 近隣施設との連携を深める取り組み	栄養士長 市江美津昭 他2名(※1名)	第24回 日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術集会 (2018.9)
377. 栄養情報提供書、病院の立場から	栄養士長 市江美津昭	愛知県栄養士会 福祉部会 第2回研修会 (2018.7)
<b>薬剤部</b>		
378. 非ホジキンリンパ腫患者に対するCHOP療法に伴う発熱性好中球減少症の1次予防におけるペグフィルグラストムの費用対効果	副薬剤部長 杉本智哉(※) 牛脇沙織 他13名(※13名)	医療薬学 (2018.9)
379. CapeOX療法の完遂率に影響を与える要因の調査および適切な介入方法を目指した他施設共同研究	主任薬剤員 片山広美(※) 高取裕司 他10名(※10名)	日本病院薬剤師会雑誌 (2018.9)
380. 気管支喘息における薬物指導の試み	主任薬剤員 中村敏史	第26回 呼吸器疾患チーム医療研究会 (2018.2)

381. 搬送患者から carbapenem 耐性腸内細菌科細菌が検出されたことを契機に地域連携へと繋げた事例	主任薬剤員 二 神 諒 子 他8名(※1名)	第33回 日本環境感染学会総会 (2018.2)
382. 婦人科TC(パクリタキセル+カルボプラチニ)療法における制吐剤の実際は?	主任薬剤員 大池恵生(※) 中 村 敏 史 他10名(※9名)	平成29年度 愛知県病院薬剤師会がん部会報告会 (2018.3)
383. ラムシルマブによる蛋白尿のリスク因子探索	副薬剤部長 佐久間晶基(※) 牛 腸 沙 織 他11名(※11名)	平成29年度 愛知県病院薬剤師会がん部会報告会 (2018.3)
384. 入院中の認知症患者のBPSDに対する適切な薬剤選択 一向精神薬を第一選択にしないー	主任薬剤師 早瀬友和 他5名(※1名)	第59回 日本神経学会学術大会 (2018.5)
385. 多職種の連携でポリファーマシーに介入した症例	薬 剤 員 山 岡 貴 花 他5名(※1名)	第59回 日本神経学会学術大会 (2018.5)
386. ラムシルマブによる蛋白尿のリスク因子探索 Analysis of risk factors of proteinurea associated with ramucirumab	副薬剤部長 佐久間晶基(※) 牛 腸 沙 織 他12名(※12名)	第16回 臨床腫瘍学会学術集会 (2018.7)
387. シンポジウム 愛知県薬剤師会 がん部会合同企画 糖尿病患者におけるがん治療において薬剤師としてどのようにサポートしていくか	副薬剤部長 中 村 敏 史 他5名(※4名)	第7回 日本くすりと糖尿病学会学術大会 (2018.10)
388. 造血器腫瘍患者に対してステロイド性の高血糖をコントロールし得た2症例	薬 剤 員 伊 藤 稔 宏 他6名	第7回 日本くすりと糖尿病学会学術大会 (2018.10)
389. 血液透析患者に対するカルボプラチニ+エトポシド療法後の考察	副薬剤部長 牛 腸 沙 織 他5名	第28回 日本医療薬学会年会 (2018.11)
390. 高度急性期病院における地域包括ケア病棟の薬剤師の役割	主任薬剤員 早瀬友和 他3名	第28回 日本医療薬学会年会 (2018.11)
391. 術後補助化学療法シスプラチニ+ビノレルビン施行中に虚血性腸炎を発症した2症例	主任薬剤員 高 取 裕 司 他5名	第28回 日本医療薬学会年会 (2018.11)
392. 肺がん患者に対するカルボプラチニ併用療法におけるパロノセトロンの有効性に関する現状調査	薬 剤 員 吉 村 拓 也 他3名	第28回 日本医療薬学会年会 (2018.11)
393. 人工呼吸器装着中患者の気管切開孔より吸入薬を投与し呼吸器離脱の一助となった症例	薬 剤 員 佐 藤 琢 磨 他5名	第28回 日本医療薬学会年会 (2018.11)
394. 高齢者糖尿病の血糖管理 ~残薬・ポリファーマシー・フレイル~	診 療 部 長 高 橋 典 男 他5名(※2名)	Nakagawa Canal Pharmaceutical Cooperation Endocrine Conference (2018.2)
395. 春の転地療養 吸入手技 確認してみよう毎日の吸入	副薬剤部長 中 村 敏 史	平成30年春の転地療養事業 (名古屋市環境局地域環境対策部公害保健課) (2018.6)
396. 当施設の静脈血栓塞栓症(YTE)の実態について	副薬剤部長 新 井 孝 文	Nakagawa Canal Pharmaceutical Cooperation Circulation Conference (2018.9)

397. 症例検討＆ロールプレイ 症例1 レルペアが処方された高齢者の一例	副薬剤部長 中 村 敏 史	名古屋南部地区 吸入指導を考える会 (2018.11)
398. 胸水貯留のある小細胞肺癌患者に化学療法を施行した一例	薬 剤 員 吉 村 拓 也	愛知県病院薬剤師会がん部会 (2018.12)
<b>中央放射線部</b>		
399. 在宅医療におけるX線撮影の安全性について	技 師 長 鈴 木 正 広 他1名(※1名)	岐阜医療科学大学大学院 保健医療学研究科 (2018.3)
400. スクープストレッチャーで搬送されたたらどう対応しますか？	主 任 技 師 小 粟 健 太	第14回 愛知@災害・救急撮影研究会 (2018.7)
401. 肺定位照射におけるノンコプラナー固定多門照射とVMATの比較検討	主 任 技 師 荒 川 修 一 他3名	日本放射線腫瘍学会 第31回学術大会 (2018.10)
402. 大学院での学びと成果	技 師 長 鈴 木 正 広	第20回 岐阜医療科学大学 学術フォーラム (2018.11)
403. PET-CT導入から2年が経過して	主 任 技 師 増 本 兼 也	第11回 脳領域から医療を語る会 (2018.11)
404. マンモグラフィの基礎知識	主 任 技 師 原 ゆかり	えきさい健康教室 (2018.10)
405. 「注腸造影」「IGRT」「BLS」	主 任 技 師 花 井 敦 司	日本診療放射線技師会 「業務拡大に伴う統一講習会」 (2018.2)
406. 「注腸造影」「IGRT」「BLS」	主 任 技 師 成 瀬 隆 行 他1名	日本診療放射線技師会 「業務拡大に伴う統一講習会」 (2018.4)
407. 「注腸造影」「IGRT」「BLS」	主 任 技 師 成 瀬 隆 行 他1名	日本診療放射線技師会 「業務拡大に伴う統一講習会」 (2018.7)
408. 「注腸造影」「IGRT」「BLS」	主 任 技 師 花 井 敦 司	日本診療放射線技師会 「業務拡大に伴う統一講習会」 (2018.10)
409. 「注腸造影」「IGRT」「BLS」	主 任 技 師 成 瀬 隆 行 他1名	日本診療放射線技師会 「業務拡大に伴う統一講習会」 (2018.12)
410. 講師 「臨床実習の心構えについて」	副 技 師 長 川 口 範 洋	東海医療技術専門学校 (2018.5)
411. 講師 「放射線機器工学」	主 任 技 師 竹 安 亮	東海医療科学専門学校 (2018.10)
412. 講師 「放射線工学概論」	技 師 長 鈴 木 正 広	名古屋医専 (2018.8~2019.2全7回)
413. 相談員 「医療被ばく相談」	副 技 師 長 川 口 範 洋	第11回 愛知県診療放射線技師会「県民公開講座」 (2018.8)
<b>臨床工学部</b>		
414. 続けられるNPPVのコツ NPPVと患者のシンクロに注目	技 師 長 高 橋 幸 子	メディア出版 呼吸器ケア 第16巻2号41-55頁 (2018.2)
415. 非純正互換SpO2プローブ使用の信頼性についての検討	主 任 技 師 中 井 浩 司 他11名	第82回 日本循環器学会学術集会 (2018.3)

416. 心房細動アブレーション後の再発に関する左房形態の検討	技 師 安 田 奈 央 他10名	第82回 日本循環器学会学術集会 (2018.3)
417. 3rdパーティー非純正互換SpO2プローブ使用の信頼性についての検討	主 任 技 師 中 井 浩 司 他4名	第65回 日本麻酔科学会学術集会 (2018.5)
418. 3rdパーティー品、非純正互換SpO2プローブ使用の信頼性についての検討	主 任 技 師 中 井 浩 司 他10名	第28回 日本臨床工学会 (2018.5)
419. 電磁波の影響が考えられた輸液ポンプ滴下異常の検討	技 師 長 井 亨 平 他9名	第17回 愛知県臨床工学技士会学術大会 (2018.6)
420. 夜間、休日帯のSTEMIに対するDoor To Balloon Time短縮に向けたチームの取り組み	技 師 長 井 亨 平 他5名	第27回 日本心血管インバーンション治療学会学術集会(CVIT) (2018.8)
421. 当院における呼吸療法認定士会の活動報告	技 師 長 花 隅 淳 他7名	第40回 日本呼吸療法医学会 (2018.8)
422. 3rdパーティー品、非純正互換SpO2プローブ使用の危険性	主 任 技 師 中 井 浩 司 他10名	第40回 日本呼吸療法医学会 (2018.8)
423. pCFRに対するiFRの診断能についての検討～FFRと比較して～	技 師 安 田 奈 央 他11名	POPAI (PCI Optimization by Physiology And Imaging) 2018 (2018.10)
424. pCFRに対するiFRとFFRの診断能についての検討	技 師 安 田 奈 央 他6名	CCT (Complex Cardiovascular Therapeutics) 2018 (2018.10)
425. FTIを指標としたアブレーションにおいてLSIが表示されなかったタグについての検討	技 師 安 田 奈 央 他11名	2018カテータルアブレーション関連秋季大会 (2018.11)
426. 人工心肺装置の準備及び操作における業務フロー図の役割～臨床工学技士の立場から～	技 師 長 花 隅 淳 他3名	第13回 医療の質・安全学会 (2018.11)
427. NPPV離脱においてcap-ONEマスクによるEtCO2モニタリングが有用であった2症例	主 任 技 師 中 井 浩 司 他10名	第19回 中部臨床工学会 (2018.11)
428. 当院の遠隔モニタリング業務の現状	主 任 技 師 森 下 雄 亮 他8名	第19回 中部臨床工学会 (2018.11)
429. 夜間、休日帯のST上昇型急性心筋梗塞(STEMI)に対するDoor To Balloon Time短縮に向けたチームの取り組み	技 師 藤 村 真 伊 他11名	第1回 名古屋掖済会病院研究発表会 (2018.12)
430. 抜管後、ドリームウェアを活用したマスクローテーションが早期リハビリテーション及びADL拡大につながった症例	主 任 技 師 中 井 浩 司	フィリップスレススピロニクスユーザーレポート (2018.10)
<b>看護部</b>		
431. 急変ABCD+呼吸・循環ケア	主 任 看 護 師 伊 藤 美 和	日総研出版「vol39.NO3 29-34」 (2018.4)
432. 日本DMORTと家族支援のあり方	主 任 看 護 師 稲 波 泰 介	第23回 日本集団災害医学会 (2018.2)

433. ストーマ外来における多職種連携 ～認知症高齢者の意思決定支援～	看護師 河合 あゆ子 他1名	第35回 日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会 (2018.2)
434. 多職種連携により手術部位感染が治癒した症例	看護師 鈴木 春那 他2名	第33回 日本静脈経腸栄養学会学術集会 (2018.2)
435. 救急外来における地域連携-1 救急外来で社会的サポートの必要性を認識し介入した患者の特性	看護師 水上 舞 他1名	第20回 日本救急看護学会学術集会 (2018.10)
436. 救急外来における地域連携-2 QOL維持を目的とした調整	看護師 角谷 茜 他1名	第20回 日本救急看護学会学術集会 (2018.10)
437. 救急外来における地域連携1 ～救急外来で社会的サポートの必要性を認識し介入した患者の特性～	主任看護師 伊藤 美和 他2名	第20回 日本救急看護学会学術集会 (2018.10)
438. 小児救急看護～看護につなぐトリアージと虐待診断	看護師長 小山田 恵 他1名	愛知県看護協会 (2018.1)
439. 日常生活から学ぶ医療安全 ～ノンテクニカルスキルの応用～	副看護部長 鶴田 忠久	メディカルケアサポートセミナー in 名古屋 (2018.5)
440. No !脳梗塞 誰でもわかる脳卒中のおはなし	主任看護師 西崎 洋二	第40回 エキサイ健康教室 (2018.6)
441. 名古屋掖済会病院地域包括ケア病棟の現状	副看護部長 水谷 由香里	中川区他職種連携研修会 (2018.8.9.10)
442. 患者様への対応を中心とした終末期医療の実態と課題	看護師 杉浦 加奈	愛知大学法学部 先端医療分野における欧米の生命倫理政策に関する原理・法・分権の批判的研究 (2018.10)
443. 「防ごう！子どもの事故」 乳児期の子どもをもつ保護者を対象にした事故予防教室(講話と一次救命処置・窒息の介助について実技指導)	主任看護師 辻 和美	名古屋市西区保健センター (2018.11)
444. 症例報告「柔らかい凸面装具の使用ポイント」	看護師 河合 あゆ子	Convatec ストーマケアセミナー 2018 (2018.12)
445. 苦痛緩和	看護師長 吉川 朝子	独立行政法人労働者健康安全機構 中部労災病院主催 「看護師に対する緩和ケア教育研修会」 (2018.12)
<b>情報管理センター</b>		
446. 地域包括ケアで患者自身が医療・介護情報の受益者になるために必要な情報整理のあり方	センター長 奥村 幸光 他1名	第38回 医療情報学連合大会 (2018.11)
<b>大阪病院 (No.447. ~ 490.)</b>		
447. 高齢者における鼠径ヘルニアに対する術式、麻酔法からみた適応拡大	医長 池谷 哲郎 他4名	第80回 日本臨床外科学会総会 (2018.11)
448. 急性腹症に対する腹腔鏡手術の適応と超音波検査の有用性	部長 村橋 邦康 他7名	第80回 日本臨床外科学会総会 (2018.11)

449. TG13に基づく重症度別急性胆嚢炎の治療成績	医 員瀬良知央 他4名	第80回 日本臨床外科学会総会 (2018.11)
450. 進行大腸癌に対する後方ラインでのFOLFIRI+Ramucirumabの使用経験	医 長池谷哲郎 他4名	第56回 日本癌治療学会学術集会 (2018.10)
451. 当院における重症度別にみる急性胆嚢炎の治療成績	医 員瀬良知央 他4名	第31回 内視鏡外科学会総会 (2018.12)
452. 腹部単純CT検査にて偶然発見された幽門側胃切除術後輸入脚盲端に刺入した魚骨を内視鏡的に除去した1例	医 員中平智子 他5名(※1名)	第100回 日本国際内視鏡学会近畿支部例会 (2018.5)
453. 神経における超音波所見と手術所見との比較検討	診療放射線技師 前山美誠	第30回 日本整形外科超音波学会全国学術集会 (2018.7)
454. 学会主催	学 会 長 五 谷 寛 之 静岡理工科大学先端医工学 大阪掖済会病院手外科 外傷マイクロサージャリーセンター	第45回 日本マイクロサージャリーラー学会学術集会 (2018.12)
455. 研究会主催	学 会 長 五 谷 寛 之 静岡理工科大学先端医工学 大阪掖済会病院手外科 外傷マイクロサージャリーセンター	第5回 手の造形手術研究会 (2018.4)
456. 上皮複合組織損傷に対する軟部組織再建	副 院 長 五 谷 寛 之 他3名	第61回 日本手外科学会 (2018.4)
457. 上肢重度外傷に対するマイクロサージャリーと創外固定を併用した治療～手の造形手術も含めて～	副 院 長 五 谷 寛 之 他5名	第31回 日本創外固定骨延長学会 (2018.8)
458. 手の造形手術(創外固定器による骨軟部組織延長)によって機能再建を行った短指及びPIP関節欠損合併症例	副 院 長 五 谷 寛 之 他3名	第31回 日本創外固定骨延長学会 (2018.8)
459. 上肢骨欠損、偽関節症例に対する有茎及び遊離血管柄付き骨移植術	副 院 長 五 谷 寛 之 他3名	第44回 日本骨折治療学会 (2018.7)
460. 指尖部切断指再接着における血管吻合部の被覆法～1期的短縮を伴う2期的骨延長を含めて～	副 院 長 五 谷 寛 之 他4名	第91回 日本整形外科学会 (2018.5)
461. 切断指再接着後の指神経欠損修復にPNRDを用いた臨床経験	副 院 長 五 谷 寛 之 他3名	第35回 中部日本手外科研究科 (2018.1)
462. Reconsyruction of finger tip by free tissue transfer from toe using short pedicle	副 院 長 五 谷 寛 之 他3名	14th Congress of the European Federation of Societies for Microsurgery (2018.5)
463. Replantation and reconstruction of upper extremities,how I do it?	副 院 長 五 谷 寛 之 他3名	14th Congress of the European Federation of Societies for Microsurgery (2018.5)
464. Treatment of incomplete amputation of the forearm and wrist laceration cases with a dorsal ulnar artery flap	副 院 長 五 谷 寛 之 他3名	18th European societies for Surgery of the Hand (2018.6)

465. Finger reconstruction using free tissue transfer using short pedicle-focused on transfer from toe	副院長五谷寛之 他3名	4th APFSRM	(2018.5)
466. Vasculized bone graft for reconstruction of upper extremities	副院長五谷寛之 他3名	4th APFSRM	(2018.5)
467. 手指のPIP関節に対する自他動運動可能な牽引型創外固定器の開発—生理学的な手指運動の解析を基にした新しい創外固定—	副院長五谷寛之 他3名	第61回 日本手外科学会 (2018.4)	
468. 指用イリザロフ創外固定器、基本手技のマスター	副院長五谷寛之	第61回 日本手外科学会 (2018.4)	
469. 神経再生誘導剤を用いた縫合について	副院長五谷寛之	第61回 日本手外科学会 (2018.4)	
470. 上肢複合組織損傷における骨折治療～マイクロサージャリーと創外固定の利用を含めて～	副院長五谷寛之	第18回 熊本骨折セミナー (2018.1)	
471. 上肢重度外傷における手の造形手術の役割	副院長五谷寛之	第21回 京都手外科集団会 (2018.3)	
472. 手の造形手術による手部外傷再建～マイクロサージャリーの応用も含めて～	副院長五谷寛之	第72回 中国施行手外科症例検討会 (2018.6)	
473. 上肢重度外傷治療のコンセプト～マイクロサージャリーと組織延長による手の造形手術を含めて～	副院長五谷寛之	第131回 中部日本整形災害外科学会 (2018.10)	
474. 四肢重度外傷のコツとピットフォール一手の造形手術を含めて～	副院長五谷寛之	第9回 下関響灘整形外科フォーラム (2018.11)	
475. 重度手指外傷に対する血管柄付き皮弁による再建の経験	診療部長田中祥貴 他3名	第61回 日本手外科学会 (2018.4)	
476. 上肢閉鎖性外傷に伴う橈骨神経麻痺に対する超音波診断の有用性	診療部長田中祥貴 他3名	第62回 日本手外科学会 (2018.4)	
477. Innervated Digital Artery Perforator flap(IDAPflap) を用いて再建した指尖部掌側皮膚欠損症例の検討	診療部長田中祥貴 他3名	第63回 日本手外科学会 (2018.4)	
478. 上肢閉鎖性外傷に伴う橈骨神経麻痺に対する超音波診断の有用性	診療部長田中祥貴 他3名	第44回 日本骨折治療学会 (2018.7)	
479. Fingertip reconstruction with an innervated digital artery perforator flap	診療部長田中祥貴 他4名	FESSH 2018 (2018.6)	
480. 手外科領域における超音波装置の有用性～術前・術後の評価がエコーで変わる～	診療部長田中祥貴	第45回 日本マイクロサージャリー学会 (2018.12)	
481. 切断指再接着術後の抗血栓療法における肝機能障害の予測について	診療部長佐々木康介 他4名	第61回 日本手外科学会 (2018.4)	

482. Preoperative modeling method for vascularized fibula graftについて	診療部長 佐々木 康介 他3名	Congress of the European Federation of Societies for Microsurgery (2018.5)
483. 複数指皮膚剥脱の皮弁術後に対する創外固定を用いた指間開大・指間形成について	診療部長 佐々木 康介 他4名	第31回 日本創外固定・骨延長学会 (2018.8)
484. [橈骨頭(頸部)骨折]スクリュー固定について	診療部長 佐々木 康介 他2名(※1名)	整形外科 SURGICAL TECHNIQUEに掲載(2018.12)
485. 超音波を用いた橈骨遠位端骨折後の長母指伸筋腱の評価	医 員 八木 寛久 他5名	第61回 日本手外科学会 (2018.4)
486. 左示指MP関節開放性脱臼骨折術後に変形治癒と骨萎縮をきたした1例	医 員 八木 寛久 他4名	第44回 骨折治療学会 (2018.7)
487. 左示指MP関節開放性脱臼骨折術後に変形治癒と骨萎縮をきたした1例	医 員 八木 寛久 他4名	第31回 日本創外固定骨延長学会 (2018.8)
488. 肘頭を含む巨大体外遊離骨片を一期的骨接合術と有茎皮弁で治療した1例	医 員 八木 寛久 他4名	第131回 中部整形外科災害外科学会 (2018.10)
489. 終末期に心不全の併発したベースメーカー患者の関わり	臨床工学技師 平川 恵基	第9回 近畿デバイスカンファレンス (2019.1)
490. 心不全患者の非頻脈時に出現する一峰性左室流入血流速波形のメカニズムについて	臨床検査技師 藤本 宏美 他3名(※1名)	第66回 日本心臓病学会 (2018.9)

神戸病院 (No.491.~573.)

491. ACE阻害薬の導入が短期的な心不全の症状と心機能を改善した一例	初期研修医 南都 賢宣 他7名	第221回 日本国際学会 近畿地方会 (2018.9)
492. 心筋虚血の関与が示唆される劇症型心筋炎の一例	初期研修医 利田 征允 他6名	第125回 日本循環器学会 近畿地方会 (2018.6)
493. VF storm時にイソプロテレノールが効果的であったと考えられるBrugada症候群の一例	循環器内科医員 西谷 伸吾 他5名	第125回 日本循環器学会 近畿地方会 (2018.6)
494. 腹腔鏡下胆囊摘出術後に判明した胆囊癌症例の検討	外科部長 東野 健 他6名	第118回 日本外科学会 定期学術集会 (2018.4)
495. 腹壁浸潤を来たした横行結腸癌に対して筋膜付きALTを用いて腹壁再建を行った一例	形成外科医長 清水 和輝	第61回 日本形成外科学会 総会学術集会 (2018.4)
496. Real-world Evidence Based on the Results of Multicenter Study in Japan of surgical Procedures for Young Japanese Patients with Rhegmatogenous Retinal Detachment	眼科医長 周允元	2018. ARVO Annual Meeting (The Association for Research in Vision and Ophthalmology) (2018.4)
497. Scleral buckling versus Vitrectomy for Young Japanese Patients with rhegmatogenous retinal detachment in the era of microincision surgery:real-world evidence from a multicentre study in Japan	眼科医長 周允元	Acta Ophthalmologica 2019 (2019.2)

498. 蝶形骨縁髄膜腫の一例	脳神経外科部長 富 永 貴 志 他4名	神戸中央脳神経外科研究会 (2018.5)
499. 平成29年度 脳神経外科現状報告	脳神経外科部長 富 永 貴 志 他4名	第5回 神戸掖済会病院地域医療連携の会 (2018.6)
500. 後頭蓋窓の摘出が困難であった蝶形骨縁髄膜腫の一例	脳神経外科部長 富 永 貴 志 他4名	第76回 日本脳神経外科学会近畿支部学術集会 (2018.9)
501. 後頭蓋窓の摘出が困難であった蝶形骨縁髄膜腫の一例	脳神経外科部長 富 永 貴 志 他4名	第2回 濑戸内脳神経外科手術手技研究会 (2018.9)
502. Non sinus type硬膜動静脈瘻の一例	脳神経外科部長 富 永 貴 志 他4名	神戸中央脳神経外科研究会 (2019.1)
503. 脳底動脈先端部破裂動脈瘤の一例	脳神経外科医長 宮 田 至 朗 他4名	第18回 神戸中央脳神経外科研究会 (2018.9)
504. 覚悟を決めた脳底動脈先端部破裂動脈瘤の一例	脳神経外科医長 宮 田 至 朗 他4名	第2回 濑戸内脳神経外科手術手技研究会 (2018.9)
505. 態勢不十分なまま premature rupture した未破裂前交通動脈瘤の一例	脳神経外科医長 宮 田 至 朗 他4名	第27回 東播磨脳神経外科懇話会 (2018.11)
506. 当院におけるフィコンパの使用経験	脳神経外科医長 宮 田 至 朗 他4名	第3回 濑戸内脳神経外科手術手技研究会 (2019.1)
507. Hypothalamic artery を死守した未破裂前交通動脈瘤の術中neck laceration の一例	脳神経外科医長 宮 田 至 朗 他4名	第3回 濑戸内脳神経外科手術手技研究会 (2019.1)
508. Anterior temporal approachでクリッピングした脳底動脈先端部破裂動脈瘤の一例	脳神経外科医長 宮 田 至 朗 他4名	北神戸脳神経カンファレンス (2019.2)
509. 当院における脳卒中診療～脳梗塞を中心に～	副 院 長 中 嶋 千 也	バイエル薬品株式会社 社外講師勉強会 (2018.6)
510. 脳卒中診療～現状と課題～	副 院 長 中 嶋 千 也	淡路臨床生活習慣勉強会 (2018.6)
511. 脳卒中診療～現状と課題～	副 院 長 中 嶋 千 也	垂水区医師会学術講演会 (2018.9)
512. 脳卒中急性期治療および認知症におけるトータルケアについて	副 院 長 中 嶋 千 也	地域で支える在宅医療連携 (2018.11)
513. 認知症サポート医から見た認知症の診断と治療について	副 院 長 中 嶋 千 也	淡路医師会学術講演 (2018.12)
514. 認知症とてんかん～神戸掖済会病院での取り組み～	副 院 長 中 嶋 千 也	Epilepsy Forum in KOBE (2019.2)
515. 同じ生物学的製剤投与後に生じた乾癬様副反応の親子例	皮膚科医員 寒 川 愛 美 他3名(※1名)	日本皮膚科学会 第470回大阪地方会 (2018.12)
516. 溶連菌感染症に伴い急速に生じた Streptococcal ulcerの一例	皮膚科医員 寒 川 愛 美 他4名(※1名)	日本皮膚科学会 第472回大阪地方会 (2019.3)

517. 前額部・右頸部に多発した Angiolymphoid hyperplasia with eosinophiliaの一例	皮膚科医員 田中 菜々子 他3名(※1名)	日本皮膚科学会 第111回近畿皮膚科集談会 (2018.7)
518. 関節リウマチに対しCTLA4-IgG投与 中に生じた壞疽性臍皮症の一例	皮膚科医員 田中 菜々子 他2名	日本皮膚科学会 第471回大阪地方会 (2019.2)
519. コンパートメント症候群の一例	皮膚科医員 三木 康子 他2名	日本皮膚科学会 第467回大阪地方会 (2018.5)
520. 外回り看護と麻酔管理の基礎知識	看護師 小坂 裕子	院内研修報告・活動報告会 (2018.6)
521. 身体拘束回避につながる認知症ケアの コツ	看護師 田邊 育子	院内研修報告・活動報告会 (2018.6)
522. アブレーション患者への自己検脈指導	看護師 佐伯 玲衣 他2名	院内ケース発表会 (2018.10)
523. ターミナル期における患者・家族への ケアを振り返って	看護師 赤木 友紀	院内ケース発表会 (2018.10)
524. 認知機能の低下のある糖尿病患者との 関わりから学んだこと	看護師 株本 美潮	院内ケース発表会 (2018.10)
525. 誤嚥性肺炎の患者に対する再発予防と 家族との関わりについて	看護師 吉田 健	院内ケース発表会 (2018.10)
526. 緊急入院にて不安が増大した患者に対する 看護師の関わり方	看護師 都築 知佳	院内ケース発表会 (2018.10)
527. 心不全緩和ケアの実際	看護師 片岡 史奈	院内ケース発表会 (2018.10)
528. 心不全で入退院を繰り返す患者の自己 管理支援 ～高齢・独居患者の日常生活における 支援～	看護師 松山 渚	院内ケース発表会 (2018.11)
529. 精神疾患のある腰椎椎間板ヘルニアによる 手術後の早期離床について	看護師 今井 美里	院内ケース発表会 (2018.11)
530. 右肘偽痛風で利き手に疼痛のある高齢者への 関わりと家族指導について	看護師 中本 冬美	院内ケース発表会 (2018.11)
531. 人工肛門造設後の高齢者との振り返り を通して学んだこと	看護師 清瀬 有香	院内ケース発表会 (2018.11)
532. ターミナル期を自宅で過ごしたいと希望する 患者の思いを支える看護について	看護師 重富 志緒里	院内ケース発表会 (2018.11)
533. 病棟転棟から昼夜逆転の睡眠サイクルとな った認知症患者の生活リズムの調整	看護師 柳谷 有俊	院内ケース発表会 (2018.11)
534. 高次機能障害による接触困難な患者に対する 退院支援 ～食事援助を中心として～	看護師 中村 元	院内ケース発表会 (2018.11)
535. 高齢患者のADLの維持・向上に向けた 関わり～QOLを保つために～	看護師 仲村 望	院内ケース発表会 (2018.11)

536. 上腕骨骨折術後の認知症高齢者患者への援助 ～BPSDの緩和とセルフケアに対する関わり～	看護師 川島慶子	院内ケース発表会	(2018.11)
537. 脳梗塞によりADLが低下した高齢患者との関わり ～不眠による活動量低下に対する介入～	看護師 伊勢田千絵	院内ケース発表会	(2018.11)
538. 意欲、自発性の低下がある脳出血患者への退院指導 ～家族を交えての関わりを通しての学び～	看護師 黒野彩	院内ケース発表会	(2018.11)
539. 不穏・興奮状態が続きリハビリーションが進まない患者への関わり	看護師 藤原寛人	院内ケース発表会	(2018.11)
540. 脊髄損傷患者への呼吸援助を通して学んだこと	看護師 田口綾	院内ケース発表会	(2018.11)
541. 予期せぬ死に直面する家族へのケア ～CNS-FACEを使用してニードを振り返る～	看護師 野島愛理	院内ケース発表会	(2018.11)
542. 高齢者的人工骨頭置換術の脱臼予防への関わりから学んだこと	看護師 逆井のぞみ	院内ケース発表会	(2018.12)
543. 意欲低下により、離床の進まない脳外科手術後患者との関わり	看護師 杉本丈士	院内ケース発表会	(2018.12)
544. 脳疾患により後遺症のある患者の自宅退院を見据えた他職種との連携	看護師 屋山栄 他3名	院内ケース発表会	(2018.12)
545. 術前術後訪問の不安緩和に対する考察 ～椎間板後方摘出術を受けた患者の事例を通して～	看護師 西見あかね	院内ケース発表会	(2018.12)
546. エンゼルケアの現状調査(第2報) ～看護師がエンゼルケアを行う上で大切にしていること～	看護師 持井まどか 他1名	看護実践報告会	(2019.3)
547. 毎日15分カンファレンスで軽減する身体抑制	看護師 長小河原みゆき	看護実践報告会	(2019.3)
548. 急性期病棟における認知症高齢者のBPSD憎悪予防への取り組み	看護師 川岸美佐子 他4名	看護実践報告会	(2019.3)
549. 当院でのカンバーセッションマップ(行動変容について考える)	看護師 長井上美津子	TUNAGU for Diabetes (2018.6)	
550. エンゼルケアの現状調査(第2報) ～ご遺体のケアについて～	看護師 小林由佳 他1名	第49回 日本看護学会学術集会看護教育 (2018.8)	
551. 看護管理者のコンピテンシーモデルの活用	看護師 長川村三代 他1名	第22回 日本管理学会学術集会 (2018.8)	
552. 「KOBE Pride」を通しての学びほぐし	看護師 長立助恵子 他4名(※4名)	神戸看護学会・第3回学術集会 (2018.10)	
553. 放射線科、内視鏡、救急外来における朝礼の簡略化	看護師 中野俊江 他3名	H30年度兵庫県看護協会合同実践報告会 (2019.2)	

554. 外来看護の携帯式擦式消毒坐位の携帯率上昇へのアプローチを試みて	看護師 崎田聖子 他2名	H30年度兵庫県看護協会合同実践報告会 (2019.2)
555. 3度のノロウィルスアウトブレイクを経験した強化対策	看護師長 田口菊久子	第34回 日本環境感染学会学術総会 (2019.2)
556. 股関節骨折について	主任診療放射線技師 吉川守	放射線科 勉強会 (2018.4)
557. 第74回放射線技術学会参加報告	主任診療放射線技師 今峰雅文	放射線科 勉強会 (2018.5)
558. 拡散画像の使い分けについて	主任診療放射線技師 川口真吾	放射線科 勉強会 (2018.6)
559. AERO DRの進化について	主任診療放射線技師 大杉泰史	放射線科 勉強会 (2018.7)
560. Dual Energy Imagingについて	主任診療放射線技師 今峰雅文	放射線科 勉強会 (2018.8)
561. 脳梗塞について	主任診療放射線技師 須賀智美	放射線科 勉強会 (2018.10)
562. 頸部CTにおけるダークバンドアーチファクトについて	主任診療放射線技師 三好秀和	放射線科 勉強会 (2019.3)
563. 当院における10年間の抗酸菌検出状況	臨床検査技師 吉田匡辰	第58回 日臨技近畿支部医学検査学会 (2018.12)
564. 当院におけるAMR対策アクションプラン対象経口抗細菌薬の使用状況調査～策定前後の比較研究～	薬剤師 神足杏子 他2名	第26回 クリニカルファーマシーシンポジウム医療薬学フォーラム2018 (2018.6)
565. カーボカウントをやってみよう	管理栄養士 中惇美	神戸掖済会病院糖尿病チームカンファレンス (2018.4)
566. カーボカウントをやってみよう	管理栄養士 中惇美	神戸掖済会病院5階北病棟勉強会 (2018.5)
567. 植上カンファレンス「リフィーディングシンドロームの栄養管理」	主任管理栄養士 岡本貴子 他6名(※6名)	第21回 兵庫NST研究会学術集会 (2018.9)
568. 糖尿病の食事療法	主任管理栄養士 岡本貴子	兵庫県糖尿病療養指導士教育セミナー (2018.10)
569. 経管栄養法の実際	主任管理栄養士 岡本貴子	第6回 兵庫NST合同研修プログラム (2019.2)
570. 平成30年度診療報酬改定伝達研修会	主任管理栄養士 岡本貴子	加古川健康福祉事務所管内栄養士会病院部会・福祉部会研修会 (2018.7)
571. 経腸栄養管理症例を通したリフィーディング症候群管理の考察	主任管理栄養士 岡本貴子	第10回 日本静脈経腸栄養学会近畿支部学術集会 (2018.7)
572. 糖尿病の食事管理 最近の栄養話題から「サルコベニアと糖質制限について」	主任管理栄養士 岡本貴子 他1名(※1名)	糖尿病療養指導士兵庫連合会糖尿病認知向上活動 (2018.6)
573. 管理栄養士のスゴ技を伝授 ケース別栄養指導術 「自己流の食事療法が完璧なので指導された方法を受け入れられない」	主任管理栄養士 岡本貴子	メディカ出版 糖尿病ケア第16巻1号 (2019.1)

門司病院 (No.574. ~ 593.)

574. 超音波検査が有用であった Solid-cystic Hidradenoma	皮膚科医長 磯谷智世 他3名(※3名)	西日本皮膚科 80巻2号 P95-96 (2018.4)
575. 片側性Darier病の1例	皮膚科医長 磯谷智世 他4名(※4名)	西日本皮膚科 80巻2号 P113-116 (2018.4)
576. 新しい高血圧治療ガイドライン	院長 阿部功	病診合同アーベント (2018.5)
577. 糖尿病薬物治療の最近の傾向	内科部長 篠原規恭	小倉薬剤師会8月学術講演会 (2018.8)
578. 看護師の接遇に対する患者の期待 —退院する患者へのインタビュー調査 を通して—	看護師 尾部弘美 他1名	第49回 日本看護学会一看護 管理—学術集会 (2018.8)
579. 高血糖をくり返す高齢I型糖尿病	内科部長 篠原規恭	北九州糖尿病研究会 (2018.9)
580. スコアリングチェックシートを用いた 急変対応シミュレーションの効果	看護師 野村あかね	第49回 日本看護学会—急性期 看護—学術集会 (2018.9)
581. 高血圧の血管合併症	院長 阿部功	糖尿病治療を考える会 (2018.10)
582. 足病変のある糖尿病患者の下肢自己観察行動へのアプローチにおける変化と 効果について	看護師 加藤洋子 他5名	第7回 日本下肢救済・足病学 会九州・沖縄地方会学術総会 (2018.10)
583. 高血圧の基準値が変わる?	院長 阿部功	えきもん通信 (No.37秋号)
584. 神経障害の診断と治療	内科部長 篠原規恭	第27回 実地医家のための糖 尿病セミナーin北九州 (2018.11)
585. 身体検査方法	院長 阿部功	閑門海技学院 (2018.11)
586. Ramucirumab初回投与直後に重度の infusion reactionを生じた直腸癌多発 肺転移の1例	外科部長 古橋隆	CRC seminar in 門司 (2018.11)
587. 緊急で透析導入となった患者の透析導入再教育にstep by step法を試みて	主任看護師 高橋弘美 他5名	第51回 九州人工透析研究会 総会 (2018.12)
588. 地域に根差す医療安全ネットワーク ～病院間連携による転倒転落防止対策～	看護師長 小川由佳 他6名(※6名)	第5回 日本医療安全学会学術 総会 (2019.2)
589. 肝切除後のリコンビナントトロンボモジュ リンの使用経験 (Hepatic Surgery and Recombinant Thrombomodulin)	外科部長 坂田晃一朗 他4名(※2名)	Thrombosis Medicine (vol.8 no.3 221-225 2018)
590. A new prognostic model for hepatocellular carcinoma recurrence after curative hepatectomy.	外科部長 坂田晃一朗 他15名(※15名)	Oncol lette 2018 Apr;15 (4) :4411-4422. doi: 10.3892/ ol.2018.7821. Epub 2018 Jan 19.
591. Case: Authentic multimodal therapy and liver resection for an initially unresectable intrahepatic cholangiocarcinoma.	外科部長 坂田晃一朗 他6名(※4名)	Int J Surg Case Rep. 2018;51:409-414. doi: 10.1016/ j.ijscr.2018.08.059. Epub 2018 Sep 15.

592. A novel Intraoperative Navigation System for Laparoscopic Liver Resection Using real-time virtual sonography.	外科部長 坂田 晃一朗 他2名(※2名)	International Association of Surgeons, Gastroenterologists and Oncologists 2018 (September 9-12, 2018 Moscow, Russia)
593. A case report: Feasibility of a near infrared ray vision system (Photo dynamic eye®) for the postoperative ischemic complication of gallbladder carcinoma.	外科部長 坂田 晃一朗 他4名(※2名)	Int J Surg Case Rep. 2018;53:312-315. doi: 10.1016/j.ijscr.2018.11.007. Epub 2018 Nov 13.
<b>長崎病院(№594.～595.)</b>		
594. 久次分類A型の胆囊管走行異常に Mirizzi症候群を合併した胆石胆囊炎の1例	外科医長 辻 孝 他1名	第43回 日本外科系連合学会学術集会 (2018年6月)
595. TKA手術時ターニケット使用の有無による術後出血量の検討	副院長 末広 昌嗣 他3名	第49回 日本人工関節学会 (2019年2月)



施設の現状

## 医療施設

(平成31年3月31日現在)

施設名	所在地等	診療科目	病床数
小樽病院  (公助)日本医療機能評価機構認定 <審査体制区分 一般病院2 (3rdG:Ver.2.0)>	〒047-0032 小樽市稲穂1-4-1 TEL 0134(24)0325 FAX 0134(24)0326 HP <a href="http://www.otaru-ekisai-kai.jp/">http://www.otaru-ekisai-kai.jp/</a>	内科 消化器内科 胃腸内科 肝臓内科 外科 消化器外科 肛門外科 乳腺外科 整形外科 麻酔科	138
宮城利府病院 	〒981-0103 宮城県宮城郡利府町 森郷字新太子堂 51 TEL 022(767)2151 FAX 022(767)2156 HP <a href="http://www.rifuekisaikai.com/">http://www.rifuekisaikai.com/</a>	内科 呼吸器科 消化器科 循環器科 漢方内科 外科 整形外科 皮膚科 泌尿器科 こう門科 リハビリテーション科 放射線科	100 うち 障害者病棟 50床
横浜病院 	〒231-0036 横浜市中区山田町 1-2 TEL 045(261)8191 FAX 045(261)8149 HP <a href="http://www.yokohama-ekisakai.com">http://www.yokohama-ekisakai.com</a>	内科 消化器内科 血液内科 脳神経内科 外科 消化器外科 整形外科 眼科 リハビリテーション科 放射線科 呼吸器科 循環器科 こう門科 麻酔科	151

施設名	所在地等	診療科目	病床数
<b>名古屋病院</b> <small>(公財)日本医療機能評価機構認定 〈審査体制区分一般病院2(3rdG:Ver.1.0)〉</small>  	<b>〒454-8502</b> 名古屋市中川区松年町 4-66 TEL 052(652)7711 FAX 052(652)7783 HP <a href="http://www.nagoya-ekisaikaihosp.jp/">http://www.nagoya-ekisaikaihosp.jp/</a>	内科 呼吸器内科 循環器内科 消化器内科 血液内科 糖尿病・内分泌内科 腎臓内科 神経内科 外科 消化器外科 乳腺外科 呼吸器外科 心臓血管外科 肝門外科 整形外科 脳神経外科 形成外科 精神科 リウマチ科 小児科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻いんこう科 リハビリテーション科 放射線科 病理診断科 救急科 麻酔科 緩和ケア内科 歯科 歯科口腔外科 健康管理科 産業保健科	602 <small>うち地域包括ケア病棟 47床</small>
<b>大阪病院</b> <small>(公財)日本医療機能評価機構認定 〈審査体制区分一般病院1(3rdG:Ver.1.0)〉</small>  	<b>〒550-0022</b> 大阪市西区本田 2-1-10 TEL 06(6581)2881 FAX 06(6584)1807 HP <a href="http://www.osaka-ekisaikai.jp/index.html">http://www.osaka-ekisaikai.jp/index.html</a>	内科 糖尿病・代謝内分泌内科 循環器内科 消化器内科 神経内科 外科 消化器外科 整形外科 リハビリテーション科 小児科 眼科 放射線科 人工透析科 麻酔科	135
<b>居宅介護支援事業所</b>	<b>〒550-0022</b> 大阪市西区本田 2-1-10 大阪病院 1階 TEL 06(6581)2881 FAX 06(6584)1807		
<b>神戸病院</b>  	<b>〒655-0004</b> 神戸市垂水区学が丘 1-21-1 TEL 078(781)7811 FAX 078(781)1511 HP <a href="http://www.kobe-ekisaikai.or.jp">http://www.kobe-ekisaikai.or.jp</a>	内科 消化器内科 腎臓内科 呼吸器内科 糖尿病内科 循環器内科 リウマチ科 外科 消化器外科 乳腺外科 血管外科 肝門外科 外科(がん化学療法) 形成外科 整形外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 婦人科 眼科 耳鼻いんこう科 放射線科 リハビリテーション科 麻酔科 救急科 病理診断科	325 <small>うち地域包括ケア病棟 54床</small>

施設名	所在地等	診療科目	病床数
門司病院	<p>〒801-8550            北九州市門司区清瀧 1-3-1          TEL 093(321)0984          FAX 093(331)7085          HP <a href="http://www.ekisaikai-moji.jp/">http://www.ekisaikai-moji.jp/</a></p>	内科 神経内科 外科 胃腸外科 胃腸内科 整形外科 耳鼻咽喉科 泌尿器科 眼科 婦人科 皮膚科 麻酔科 歯科 歯科 口腔外科 放射線科 リハビリテーション科	199 うち地域包括ケア病棟 55床
長崎病院	<p>〒850-0034            長崎市樺島町 5-16          TEL 095(824)0610          FAX 095(822)9985          HP <a href="http://www.ekisaikai-nagasaki.jp/">http://www.ekisaikai-nagasaki.jp/</a></p>	内科 消化器内科 心臓内科 呼吸器内科 気管食道内科 糖尿病内科 脂質代謝内科 感染症内科 老年内科 内視鏡内科 腎臓内科 外科 内分泌外科 消化器外科 呼吸器外科 乳腺外科 肝門外科 気管食道外科 腫瘍外科 整形外科 リハビリテーション科 リウマチ科 皮膚科 泌尿器科 性感染症泌尿器科 放射線科	142 うち地域包括ケア病棟 43床
名古屋病院附属埠頭診療所	<p>〒455-0033            名古屋市港区港町 1-9          TEL 052(651)1158          FAX 052(651)1159</p>	内科 小児科 外科 皮膚科 放射線科	
広島診療所	<p>〒734-0011            広島市南区宇品海岸 2-12-35          TEL 082(251)2565          FAX 082(251)7714</p>	内科 神経内科 消化器科	

## 介護老人保健施設

施設名	所在地等	定員
えきさい横浜	〒231-0036 横浜市中区山田町1-1 TEL 045(261)8821 FAX 045(261)8838 HP <a href="http://www.ekisai-yokohama.com/">http://www.ekisai-yokohama.com/</a>	入所者 88名(うち認知症専門棟26名) 通所者 10名
えきさい大阪	〒550-0022 大阪市西区本田2-1-10 TEL 06(6581)7655 FAX 06(6581)7656 HP <a href="http://www.ekisai-osaka.jp/">http://www.ekisai-osaka.jp/</a>	入所者 100名 通所者 40名

## 養成施設

施設名	所在地等	課程	定員
えきさい看護専門学校	〒454-0854 名古屋市中川区松年町4-48 TEL 052(652)7782 FAX 052(654)4590 HP <a href="http://www.nagoya-Ekisaikaihosp.jp/ekikan/">http://www.nagoya-Ekisaikaihosp.jp/ekikan/</a>	3年課程 (全日制・修業年限3年)	1~3学年 各40名

## **事業報告の附属明細書**

平成 30 年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、附属明細書は、作成しない。